Magic eDeveloper V10



Magic eDeveloper V10 コーディングサンプル1

受注入力デモ MS-SQL マルチユーザ対応版



Enabling Business with Superior Technology

目次

目ど	tt		2
1.	サンプル	レの設定方法	4
2.	受注登氨	₹	7
2	.1. 1対	·N関係のデータ表示(サブフォームの説明)	9
	2.1.1.	受注入力でサブフォームを使用して詳細部分を作成・修正・照会	9
	2.1.2.	サブフォームをフォームに配置	11
	2.1.3.	子タスクをサブフォームにあわせる	13
	2.1.4.	サブフォーム タスク実行ルール	14
	2.1.5.	サブフォームタスクの特性	15
2	.2. マル	~チューザ対応	17
	2.2.1.	レコードロック機構	17
	2.2.2.	受注登録プログラムの構成	17
	2.2.3.	マルチユーザ化への対応	18
	2.2.4.	SQLマルチユーザ化への対応	20
	2.2.5.	遅延トランザクションを使う方法	21
2	.3. ボタ	マン・イベントの説明	22
	2.3.1.	終了ボタン・取消ボタン	22
	2.3.2.	登録ボタン	23
	2.3.3.	修正ボタン	23
	2.3.4.	削除ボタン	23
	2.3.5.	照会ボタン	24
	2.3.6.	受注確認書ボタン	24
	2.3.7.	検索ボタン	24
2	.4. 受注	E登録プログラム内のパラメータ・変数(フラグ)	25
	2.4.1.	パラメータ:外部から受取り処理する場合	25
	2.4.2.	変数: 内部で使用し処理する場合	27
2	.5. ズー	-ムプログラム	28
	2.5.1.	顧客マスタズーム	28
	2.5.2.	出荷先マスタズーム	29
	2.5.3.	商品マスタズーム	29
	2.5.4.	その他マスタズーム	30
2	.6. 受注	E確認書の印刷	31
	2.6.1.	受注確認書の出力条件	31
	2.6.2.	OF_ 受注確認書プログラム	31
3.	明細行て	ご挿入・削除時に行番号を付け直す	33
3	.1. 削除	その場合	33
			2

3.2	2.	追加の場合	.34
4.	受注	主番号の歯抜けを防ぐ方法	. 35
4.1	1.	レコード後処理で番号を登録	.35
4.2	2.	メモリーテーブルから実テーブルにデータを登録する時に番号を登録	.35
5.	一舅	覧表示のプログラム	. 37
5.1	1.	ズームを選択して使う	.37
5.2	2.	マスタメインテナンスで使う	.37
5.3	3.	取引参照で使う	.40
6.	ボク	タンに関連づけるイベントの利用	. 42
6.1	1.	イベント定義方法のバラエティ	.42
6.2	2.	グローバルユーザイベント	.42
6.5	3.	ローカルユーザイベント	.43
6.4	4.	内部イベント	.43
6.5	5.	イベントの利用法	.44
6.6	6.	ボタンのラベル	.44
6.7	7.	ボタンに項目を関連づけておくべきか	.46
7.	検索	索プログラム	. 47
7.1	1.	顧客マスターズームプログラムの位置付けの設定	.47
7.2	2.	変数の設定	.47
,	7.2.	.1. インデックスキーの設定	.48
,	7.2.	2. 位置指定の設定	.48
,	7.2.	.3. ロジックの設定	.49
8.	他シ	ンステムからのデータ取込 (XML 形式)	. 50
8.1	1.	受注データ取込のロジック	.50
8.2	2.	XML取込み用のテーブル設定	.51
8.5	3.	受注データ用のXMLスキーマ	.51
:	8.3.	.1. 受注用XMLスキーマの取込	.52
:	8.3.	 データ取込プログラム 	.53
9.	エク	クセルエキスポート	. 54
9.1	1.	出力ファイルプログラムの説明	.54
10.	オ	ドタンメニューの説明	. 56
10	.1.	メニュー用XMLスキーマ	.56
10	.2.	メニュー設定画面	.57
10	.3.	メニュー表	.58

1.サンプルの設定方法

1. サンプルプログラムのフォルダーイメージ



- 2. ED のフォルダーを eDeveloper V10 の下のフォルダーにコピー
- 3. Microsoft SQL Server にデータヘースを作成

SQL Server Enterprise Managerを使いデータベースを作成する。 下記の例ではEDsampleの名前でデータベースを登録する。



4. Magic eDeveloper V10 でサンプルシステム用のデータベースを設定する

 ①オフ°ション→設定→データベースを選択 オフション(2) ヘルフ°(H) 設定(2) (円) (1) 動作環境(E) 	₹ ②EC	sampleを下	記のように設定し	、ます。			
1 ログオン(2) 🔤 基本色(2)	データイ						
 1 フォント(E) 2 キーボート割付(K) 到 サーハ'(S) サービスΦ 国 ビジュアル接続(V) 資 通信ケートウェイ(M) 		名前 Default Database Default XML Databa EDsample Memory 3)フ[°]ロハ[*]ティを	デ ^{ュー} タンーフタイプ D=DBMS se X=XML.75イI D=DBMS D=DBMS	DB-名 EDsample い、ユーザー名、パス	DBMS Btrieve MicrosoftSQLServer Memory ワート [*] を入力	位置	
プロジェクト ア・ウシース(D) ア・Dシュクト ア・ウシウック(D) C: ¥StudioV10¥EC 計 言語(L) C: ¥StudioV10¥EC 計 言語(L) グリンタ(P) グリンタ(P) グリンタ病性(D) ジ チェックメッセーシ・(H) ジ クリンタホーフ*(G) ジ フ・サゴD(L)		データベース特(ログオン(L) データベ でです	 注 EDsample オ ブション(0) 80L ースログオン ニーでは、ログインす ニーでは、ログインす ニューヴ・ハン・ニューヴ・ハン・ニューヴ・ハンクートン・ニ 接続文字列: 	(Q) るデータベースサーノ localhost sa	Ÿ名とユーザID、ノ	[*] スワードを 	
					ОК		l I

- 5. システムを起動する
 - ① サンプルシステムのプロジェクトを開きます。

プロジェクトを開く					? 🗙
ファイルの場所型:	🚞 ED		🖌 🔇 🥬 I	≫ 🛄	
最近使ったファイル	Exports Import Picture Source				
デスクトップ	Elleop				
اللاتة <i>ا</i> ج					
א-בטעב רק	ファイル治(型): ファイルの種類(工):	ED.edp			「開い──」
	ファイブルUJf重笑具(工):	everence / uv z/k/71/v(*.edp)			11200

② プロジェクトを実行します。

飂 ED – Magic	Studio			
ファイル(E) 編集(E	〕 表示(⊻) プロジェクト	(<u>P)</u> オフジョン(<u>O</u>)	デバッグ(<u>D</u>)	^/レプ(<u>H</u>)
🏷 🖻 🔁	i 🕑 🔲 🔯 💷 🕸	▋▝▋』ま	R 🗐	B 📴 🛛
現	在のプログラムを実行し	します.		

③ データの初期化をする。

F12を押しますと、ボタン形式のメニューが下記のように表示されます。

|--|

未'タンメニュー(XML)		X
データ初期化		
受注入力]	
受注取引画面参照]	
受注残画面参照]	
受注残を非表示]	
受注残を表示]	
【固定情報】]	
	【顧客マスタ】	
		顧客マスタ入力
		顧客77次照会
	【商品マスタ】	
		商品マスタ入力
		商品?スタ照会
	【決済条件マスタ】	
		決済条件マスタ入力
		決済条件マスタ照会
A DIA DIA		終了(E)

データ初期化の完了後、下記の画面が表示されます。



④ 受注取引画面参照を選択して表示されるかの確認をする。

	 ● (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
取引日 約品予定日 額書>+*・ 額書名 ロンパッズ20 07/04/30 010 エムエスジッパンケービス エムエスジッパンケービス ロンパッズ20 07/04/30 010 エムエスジッパンケービス ロンパッズ30 07/04/30 010 アールエス度業 ロンパッズ30 07/04/30 0360 日出 下期支店 ロンパッズ30 07/04/30 0350 日出 下期支店 ロンパッズ30 07/04/30 0360 日出 下期支店 ロンパッズ30 07/04/30 07/04/30 0370 五十嵐 ロンパッズ30 07/04/30 0370 五十嵐 ロンパッズ30 07/04/30 07/04/30 1370 スペルニョ音 高加支店 町 07/04/30 07/04/30 0830 秋田総合リース 神利支店	ジル使者 5 448-1003 ジル資料県 空20県 芝方 パル音市・ツ水町竹下X81X を許 パル音市・ツ水町竹下X81X で読者号 X49-284-X00X アッグル番号 X568-28-X84X
5年 07/03/20 07/04/03 0110 エムエスジャパンサービス 1年 07/03/20 07/04/02 0130 アールエス及業 1年 07/04/08 07/04/09 0180 アールエス及業 1年 07/04/08 07/04/09 0500 日出 下開支店 1年 07/04/08 07/04/09 0500 パ ⁴ にス 1年 07/04/08 07/04/09 0780 五十樹 1年 07/04/08 07/04/09 0780 五十樹 1年 07/04/08 07/04/09 0780 五十樹 1月 07/04/08 07/04/09 0780 五十樹 1月 07/04/08 07/04/09 0780 五十樹	 郵便書号 449-0003 砂道研用 芝加県 注所 以谷市・ツ木町竹下X8XX 電話書号 X49-294-2000 79/7(表号 X566-28-X94X
## 07/03/20 07/04/02 0130 アールエス産業 ## 07/04/08 07/04/09 0160 カナモト戸田 ## 07/04/08 07/04/09 0160 日出 下開支店 ## 07/04/08 07/04/09 0500 ハ*5aス ## 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 ## 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 ## 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 ## 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 ## 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐	新作曲号 448-0003 認道所得 変加県 住所 刈谷市ーン木町竹下X83X 電話番号 X48-284-X000X 79/27番号 X568-28-X84X
国本 07/04/08 07/04/09 0160 カナモト戸田 国本 07/04/09 07/04/09 050 日本 市間支方 ロホール 07/04/09 07/04/09 050 日本 市間支方 ロホール 07/04/09	
正地 07/04/09 07/04/09 0950 日出 下開支店 第 07/04/08 07/04/09 0500 パはス 第 07/04/08 07/04/09 0500 九ばなス 第 07/04/08 07/04/09 0500 五十歳 第 07/04/08 07/04/09 07/04 07/04/09 第 07/04/08 07/04/09 07/04 07/04/09 第 07/04/08 07/04/09 07/04 07/04/09 第 07/04/08 07/04/09 07/04 07/04/08 第 07/04/08 07/04/08 1870 スペルコ西 第 07/04/08 07/04/08 0880 牧田総合以コス	
車 07/04/09 07/04/09 0500 パトロス 車 07/04/09 07/04/09 0780 五十編 車 07/04/09 07/04/09 0800 五十編 車 07/04/09 07/04/09 0800 大田総合リース 神同支店	生所 以谷市ーンホ町竹下X83XX 電話番号 X48-284-3000 フッジスを気 X566-28-X84X
車 07/04/08 07/04/09 08/09 X/211/26 高速支店 庫 07/04/08 07/04/08 08/09 秋田総合リース 神田支店	
運 07/04/08 07/04/09 0370 力ブキ中国 宇部支店 庫 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 車 07/04/08 07/04/09 1870 スペルコ湾 高知支店 車 07/04/08 07/04/09 0630 秋田総合リース 神岡支店	電話番号 X48-284-X000X 7>→5X番号 X588-28-X84X
2章 07/04/08 07/04/09 0760 五十嵐 2章 07/04/08 07/04/09 1970 スペルコ西 高知支店 2章 07/04/08 07/04/09 0880 秋田総合リース 神岡支店	电路番号 N40-204-XXXX 79ックス番号 X566-28-X84X
2庫 07/04/08 07/04/09 1970 スペルコ西 高知支店 2庫 07/04/08 07/04/09 0680 秋田総合リース 神岡支店	/フ>>/X番号 X566-28-X84X
m庫 07/04/08 07/04/08 0630 秋田総合リース 神岡支店	
	~
商品名 販売数量 単位	単価課税区分3-ト* 経理処理 消費税金額 約期日
コーン 20個	75 1 課税売上分-1:税抜 75 1,575 07/04/09
レタス 20個	188 1 課税売上分- 1:税抜 188 3,948 07/04/09
マッシュルーム 20個	174 1 課税売上分-1:税抜 174 3,654 07/04/09
マッシュルームの頭 20個	158 1 課税売上分-1:税抜 158 3,276 07/04/09
	コージ 260m レタス 200m マッシュルーム 200m マッシュルームの顔 200m

2.受注登録

- 1. **受注フロー**
 - ① 顧客からの注文書を受領
 - ② 注文書をもとに受注入力
 - ③ 入力した受注データを受注入力画面参照でチェック
 - ④ 入力した受注データを受注報告書でチェック
 - ⑤ 受注確認書の出力
 - ⑥ 受注残高を画面でチェック
 - ⑦ 受注残高を画面から非表示・表示の作業



2. E-R 🗷



2.1. 1対N関係のデータ表示(サブフォームの説明)

Magic では、親子タスクでヘッダレコードと明細レコードを表示させる画面設計が良く使われます。このような場合、従来は ファ ントムタスク としてプログラムを作りましたが、これには独特のプログラミング技法と、微妙な画面設計が必要でした。サブフォ ーム は、ファントムタスクを、より簡単に作りやすくする、V10 の新機能です。

2.1.1.受注入力でサブフォームを使用して詳細部分を作成・修正・照会

下記の手順に従ってフォームを開いてみます。

1. CREOF_S_受注入力ヘッダをハイライト。



次にフォームを選択します。

🔀 Task	11.1 - CREOG_受注入力.CREOF_S_受注入力へ。	¢	
データビ	ニュー ロジック フォーム		
#	名前	252	
1	メインプログラム		0
2	CREOG_受注入力		0
3	受注入力		0

2. 受注入力を選択しますと下記の画面が表示されます。

受注ヘッダーの入力フォーム 受注入力詳細−サブフォーム

受注入力								
受注番号 X0000000XX	取31日 YY/MM/DD YY/MM/DD							
離客コート* り 202020202020000000000000000000000000	 1)(第二十) 11)(200000000000000000000000000000000000							
	xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx							
販売係コート* 20000X 2000000000000000000000000000000	2000000000000000000000000000000000000							
Subform: SubTask #1; CREOF_S_受主入力詳細								
	合計 - ###, ###, ### 出力 (モード(修正)(モード(照会)) 登録 取消							

3. データを表示しますと下記のイメージになります。

受	受注照会: 修正								
	受注番号	S000000026		ADG 18 0	17/03/01	納品予定日(17/03/05		
	顧客コート [*] 郵便番号 都道府県 住所 電話番号 顧客発注番号	0190 アペル 桑名工場 700-392X 愛媛県 伊子部紀論前筒井外側X243XX X5X4-24-5775 75-02番号 X8X-X84-X53XX 出商経由		出荷先コード 0 郵便番号 7 都道所県 1 電話番号 2 描要	アベル 桑名 XX-3X2X 愛媛県 尹子郡松前町筒 (5X4-24-5775	工場 中外側X 2 4 XX 7ァックス番	<mark>5</mark> X8X−X84−X5XX		
_	販売係コート	6 安部 孝之		支払期日コート* 3	10 末締めの翌5	末払い			
#	商品コート	商品名	販売数量 単位	課税区分	経理処理	単価	消費税金額	金額 納期日	
1	01003		30 👔	1 課税子	5上1:税抜	188	282	5,922 07/03/0	5
2	01011	マッシュルーム	2 個	1 課税デ	5上1:税扱	174	17	365 07/03/0	.5
3	01010	ドライトマト	3 18	1 課税デ	5上1:税扱	424	64	1,336 07/03/0	.5
4	01027	ランチョンミート	4 1箇	1 課税デ	5上1:稅扱	249	50	1,046 07/03/0	.5
_									
_									
-									~
	合計 7.623								
	出力 修正 登録に戻る 登録 取消								

ヘッダー部1レコードに対して詳細部は複数のレコードから構成されています。

ヘッダーと詳細をつなぐキーは受注番号です。

2.1.2.サブフォームをフォームに配置

1. オンラインの GUI フォームをフォームエディタで開きます。

コントロールパレットから、サブフォーム コントロールを選びます。

受注入力		
受注番号 XX000X000X 》//プ 1:在庫 ✓	取引日 YY/MM/DD 納品予定日 YY/MM/DD	
顧客□-ト [×] xxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxxx	出荷先コート* ## 2000/2000/2000/2000/2000/2000/2000/2	
郵便番号 都道府県 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	郵便番号 都道府県 2000000000000000000000000000000000000	
(主所 2002/2002/2002/2002/2002/2002/2002/200	住所 2000000000000000000000000000000000000	
電話番号 2000000000000000000000000000000000000	電話番号 X000000000000000000000000000000000000	
1125783主任号 2000000000000000000000000000000000000	摘要 [000000000000000000000000000000000000	
販売(系コート* 200002 200000000000000000000000000000	支払期日コート、100X 1000000000000000000000000000000000	コントロール
		k ⊙ □ Ⅲ
		📼 🛅 🔿 🖪
		Т 🗐 🖊 🖳
		📧 🕛 🕴 🧗
		🗹 🗀 🖛 🏪
	<mark>☆\$†</mark> -###, ###	
	出力 モード(修正) モード(照会) 登録 取消	

2. フォーム上にドロップします。

(ア)サブフォームコントロールをフォームにドロップし、サイズを適当に変更します。

(イ)実行時にこのサブフォームの中にサブタスクの画面が表示されます。

受注入力	
受注番号 10000000000	
雨客1-+*	
部使番号 XXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXX 1215年1月 - XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
ロビュアサキ AAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAAA	
電話書号 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	
藝客発注番号 000000000000000000000000000000000000	
	コントロール
	T 🗐 / 🖫
• •	🗹 📋 🔤 🏪
Subform:	
出力 モード(修正) モード(照会) 登録 取済	

3. フォームに合わせて調整します。

愛洋入力	
受注番号 XXXXXXXXXXXX X/7 I:在庫 Y III 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	
部名コート* 2000000000000000000000000000000000000	
電話番号 000000000000000000000000000000000000	
販売 (所当-ト*)000000)0000000000000000000000000000	コントロール
	Т 📰 🖊 🖳
	💌 📼 🖁 🧗
Suur Urnik	🗹 🛄 🚥 🧛
	1 <u>22</u> .
and and a second se	
出力 〔モード(郷正)〕(モード(賜会)〕 登録 〕 取消	

4. コントロール特性の設定

接続先およびプログラム/タスク番号特性は,このサブフォーム中に表示させるタスクの指定を行います。接続先特性は、S=サブタ スク あるいは P=プログラムのいずれかであり、プログラム/タスク番号 は,呼び出すプロラム番号(P=プログラムの場合)、あるい は サブタスクの番号(S=サブタスクの場合)を指定します。パラメータ特性ではズームしてパラメータテーブルを開き、呼び出 すタスク/プログラムに渡すパラメータを指定します。

5. サブタスクコントロールのコントロール特性を開きます。



- 2.1.3.子タスクをサブフォームにあわせる
- 1. CREOF_S_受注入力詳細を選択する。



2. フォームを選択して注文行をクリックします。

🕄 Т	ask	11.1.1 - CREOG_受注)	入力.CREOF_S_受注入力へッダ.CREO	F_S_受注入力詳細
デー	タビ	ュー ロジック フォーム		
#		名前	1953	区分
	1	メインプログラム		0
	2	CREOG_受注入力		0
	3	受注入力		0
	- 4	注文行		0

親タスクと子タスクのフォームは、正確に一致させる必要はありません。だいたい合っていれば、Magic が実行時 に自動的にサイズを調整してくれます。



2.1.4.サブフォーム タスク実行ルール

- 1. サブフォームで指定されているプログラムあるいはサブタスク(サブフォームタスク)は、以下のタイミングで呼び出されます。
 - 親プログラムが起動され、親タスクの最初のレコード前処理が終了した直後。
 - 親タスクでのタブの移動で、サブフォームタスクコントロールに達したとき。
 - ユーザがサブフォームタスク上の画面領域をクリックした場合。
- 2. サブフォームタスクが起動されたときには、次のことが起こります。
 - ① フォーカスはサブフォームタスクに移動します。
 - ② ユーザがサブフォームタスクのパーク可能なコントロール上でクリックした場合には、そのコントロールにカーソルが移動します。それ以外の場合には、タブ順序で最初のコントロールにカーソルが移動します。
 - ③ タスク前処理が実行されます。
 - ④ レコード前処理が実行されます。
 - ⑤ コントロール前処理ハンドラが定義されていれば、それが実行されます。

2.1.5.サブフォームタスクの特性

 サブフォームコントロールから呼び出される場合、そのタスクは次のようなタスク特性を持っているものとして 実行されます。

タスク特性パラメータ	値
ウインドウ消去	No
前画面表示	Yes
アイコンファイル名	無視される

- 2. その他の注意点は以下の通りです。
 - 子タスクのトランザクションモードが W=親と同一、あるいは D=遅延 となっている場合には、サブフォームタスクは、あたかも 同期 が Yes として設定されたコールコマンドで呼び出されたのと同様に動作します。
 - サブフォーム タスクを呼び出す場合、親タスクのレコードのロックはかかりません。即ち、コールコマンド の「ロック」パラメータ = 「No」として呼び出した場合と同じです。
- サブフォームタスクの終了ルール
 サブフォームタスクは、次のタイミングで終了します。
 - ユーザーがサブフォームコントロールの外の領域でクリックした場合。
 - C:閉じる イベントが発行されたとき。
 - 終了条件が真になったとき。
 - 親タスクが終了したとき。
- 4. サブフォーム タスクが終了するとき、次のようなことが行われます。
 - 現在パークしているコントロールにコントロール後処理が定義されていたら、それを実行します。
 - レコード後処理が実行されます。
 - タスク後処理が実行されます。
 - フォーカスが親タスクに戻り、カーソルは TAB 順序に従い、サブフォームコントロールの次のコントロー ルに移ります。

※サブフォーム コントロール自体に、コントロール前処理/後処理/検証 などのハンドラを定義すること はできません。

5. サブフォームの自動再表示

サブフォームの内容は、次の条件が両方満たされている場合に自動的に再表示されます。

- サブフォーム コントロールの自動再表示特性が Yes になっていること。 No になっている場合には、自動再表示はされません。
- 親タスクの処理の結果として、パラメータとしてサブフォームタスクに渡される値に変更があった場合。
 親タスクの項目に変更があり、サブフォームタスクがその項目を参照していたとしても、パラメータとして
 渡されていない場合には、自動再表示はされません。

6. サブフォーム再表示イベント

サブフォーム再表示イベントを発行すると、そのタスクに配置されているサブフォームタスクが、強制的に再 表示させられます。

例えば、親タスクで検索条件を設定し、サブフォームタスクで検索結果を表示させるよ うなプログラムでは、ユーザがパラメータをすべて入力した後に検索をかけたい、という場合が多いと思い ますが、このような場合に、自動再表示特性を No にしておいて、検索ボタンなどにサブフォーム再表示イ ベントを割り当てておくことで、そのような動作をさせることができるようになります。

7. パラメータ

サブフォーム再表示 イベントには、サブフォームコントロール名というパラメータがあります。イベント実行 コマンドで サブフォーム再表示 イベントを発行する場合には、パラメータテーブルでこのパラメータを与え ることができます。

29 30		化功度	行力	习出再表示	\sum	[0 /* 5)	k-h] (ja	c/h: No 条件: Yes	~
	パラメ	タ:サブ	シォーム	冉表示					
	#	項目 ???	フェ			,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	<u>^</u>	コール先パラメータ サブフォーム コントロール名	□型 A=文字

他の内部イベントと同様に、サブフォーム再表示イベントは非同期で実行されます。このため、イベント実行 コマンドの ウェイト パラメータは No (内部イベントを選択した場合のデフォルト値)にしておかなければなり ません。ウェイト を Yes にした場合には、イベントの効果はありません。

8. サブフォーム再表示 イベントに対するイベント ハンドラを定義する場合には、パラメータも共に定義するか どうかを聞かれます。Yes と答えると、サブフォームコントロール名という名前のパラメータが定義されます。

			暗認				\mathbf{X}
			?	イベントのパラメータ	に合ったパラメータ	を作成しま	ますか?
				(‡(\ <u>\</u> ∕)	いいえ(<u>N</u>)		
29							
30	⊡E={^°>F	リデフォーム再表示		HCL		スコーブ	S=\$7*?У-
31	項目	P=//°ጛኦ-ኴ 5	サフドフォーム	动机名	A=文字	30	

2.2. マルチユーザ対応

Magic では、不正更新を防止するためのロック機能を備えています。複数ユーザが同時アクセスする 可能性のあるテーブルを使うタスクでは、レコードレベルのロックが必要です。

2.2.1.レコードロック機構

Magic のレコードレベルのロック機構は、「ロック方式」パラメータにより制御されます。オンラ インのデフォルト値は「O=入力時」であり、この設定の場合、次のようにロックがかかります。

- 1. レコードロックのかかるタイミング
 - ユーザがキー入力などを行って、レコードを修正したとき。ズームにより顧客選択プログラムから顧客を 選択した場合にもロックがかかります。
 - あるいはコール特性の「ロック」=Yes のコールコマンドが実行されたとき。
- 2. レコードロックの対象になるレコードは、以下のものです。
 - メインテーブルの中の、現在カーソルのあるレコード
 - リンクコマンドによりリンクされたレコード(ただし、リンク特性で「アクセス」=「W=書出」 かつ「共有」=「W=書出」となっているものだけ。たとえば、「アクセス」が「R=読込」になっ ているものは、リンクされたレコードがロックされない)。

2.2.2.受注登録プログラムの構成

受注登録はメモリーテーブルと実テーブルを使用してのマルチユーザー対応です。



1. 登録

新規に受注データをヘッダ部分、詳細部分に入力しますと、メモリーテーブルにデータが登録されます。受注 登録画面の登録ボタンをクリックしますと、メモリーテーブルにあるデータが実データに登録されます。新規 の受注番号も同時に登録されます。

2. 修正

修正ボタンをクリックすると受注登録画面が修正モードに変わります。同時に実データの最後に登録した受 注データを修正モードの画面に実データテーブルからメモリーテーブルに登録します。画面上で修正した情 報は実テーブルに登録されます。 3. 照会

照会ボタンをクリックすると受注登録画面が照会モードに変わります。同時に実データの最後に登録した受 注データを照会モードの画面に実データテーブルからメモリーテーブルに登録します。

2.2.3.マルチユーザ化への対応

- 1. 方針
 - 複数ユーザでの受注登録をできるようにする。(同一顧客を参照する受注登録もできるし、同一商品を参照する受注登録もできる)
 - 受注登録プログラムで既存の受注データの変更もできるが、この場合には、複数のユーザが同時に同 ーの受注データを編集することはないものとする(運用上の決め事)。
 - ロック待ちになる期間をできるだけ作らないようにする。
 - 不正更新(データ不整合)を行わないようにする。
- 2. マスタファイルのロック防止

受注登録でリンクされているマスタファイルは ER 図でも表示していますが、下記のとおりです。



- ① 受注登録の受注ヘッダには顧客マスタ、出荷先マスタ、担当者マスタ、決済条件マスタ、消費税マスタがリンクさ れています。
- ② 受注登録の受注詳細には商品マスタ、単位マスタ、課税区分マスタがリンクされています

③ 各マスタのデータソースのアクセス設定がR=読込であることを確認、若しくは変更する。 読込専用になりますので、ロックがなくなります。

特性: リンク 処理コマ	∑ h ″	×	🐹 Task 37	.1 - CREOG_受注入力.CRE	0F_S_受;	主入力へッダ			
区分(C) 全体(A		r	データビュ	- D2%/2 D+= L					
□詳細			0	C-141	4	神日圣宝日	[40]	D-0/H	VV/HH/DD
ディータソース番号	2		a a	0-7.7 /A 以上 70: 送作	2	「「ロロ」」とし	[40]		5
1178-47	観谷739	0	10	0=421	ē		F10]		10
方向	, R=逆方向		11 🗖	[二昭会977] 🗸 🗸	2	·····································		17: -77:	1
戻り値	N		- 10	0-1-1			[10]	the state of the	10
リンク評価	R=1/3-1*		13	C= カラム	2	顧客名	[20]	A=文字	50
7922	R=読达		14	C= カラム	10	担当者コード	[26]	A=文字	5
%∏	Tes		15	C= カラム	9	決済条件コード	[25]	A=文字	3
データソース名		0	16	C= カラム	3	郵便番号	[21]	A=文字	10
XIIL Y-7項目	???		17	C= カラム	4	都道府県	[22]	A=文字	50
□拉張			18	C= カラム	5	住所1	[23]	A=文字	50
天有	■書出 M→価単		19	C=カラム	6	住所2	[23]	A=文字	50
1-7) teolo	同一保华 Yes		20	C= カラム	7	電話番号	[24]	A=文字	20
更新レコードの識	別 T=メインソースに依存		21	ር። ከንአ ፍ። ዛ ጉብዳል - ፖ	8	ファックス番号	[24]	A=文字	20

3. メモリテーブル使用

受注ヘッダ、受注詳細の登録はデータヘースの Memory を使用しています。 Memory は各ユーザー毎に割り当て られます。Memory はテンホラリーのデータ領域なので、Magic eDeveloper V10を終了すると、データはなくなります。

- ① 受注データは登録ボタンをクリックするまで、Memory に格納されています。登録ボタンをクリックした時 点で新規の受注番号を取得して実データに Memory のデータが更新されます。
- ② 受注番号取得のプログラム。

下記のプログラムが受注番号を取得します。

- RETBF_カウンタ値取得
- 1. データソースのアクセス方法はW=書出です。受注番号マスタの番号を1+で更新します。
- 2. 更新中は共有方法はN=なしです。排他ロックモードになります
- 3. あるユーザーが更新している最中は他のユーザはアクセスできない状態です。ですが、更新は一瞬です。他の

ューザーは更新が終了するまで待つ状態ですがその状態をたもつのがエラー発生時をR=復旧にすることです。

特性: メインソース ×	💹 Task 2 -	RETBF	値取得	}						
区分(<u>C</u>) 全体(<u>A</u>)	データビュー	ロジック フォ	-A							
	1 1		1	受注册号274		くつきょうれ	• •			
7、5975人番方 1 文注番方7人9 ニジュカルニフタ 単注素呈っつか	2			****		177 778				
/ ->/->/->/-> /\friant	3	P=//°5%-b	1	PI 10/02-1-1-		A=文字	2			
79년2 『書出 1	4			***カウンターの値を返す**						
⊡ 7 [*] 9	5	P=//°5%-%	2	P0		A=文字	10			
データソース名 0	6	C= カラム	1	番号ID	[18]	A=文字	2	範囲:	1	終了 1
XIIL9~2項目 ???	7	C= カラム	2	番号	[17]	N=数値	10			
1-7*) N=標準										
更新レコードの識別 T=メインソースに依存	タスク特性:	2 - RETBF_	カウンタ	値取得						
	(別田(G)	動作(B) インタフェ	~7(1)	テ [*] ータ(D) オフ*ション(O) お広報	(A)					
		オチクション								
				ID-Maam						
		F779 99474-1								
		トランサークジョン「第13	18 :	レキレコート、ロックは守		項目:	333			
	管理									
		キャッシュ軍征西日								
		ビュー事前読込		No						
		1		↓ 「 ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓ ↓						
		15-発生時:		3 B=往知日						
				in tona						
	SQLZ	テートメントの	出力							
					_	OK				
						UK	1 ++)1			

2.2.4. SQLマルチユーザ化への対応

マルチユーザ環境下で動作するシステムを作成する上では、ロックと不正更新についてよく考慮する必要がありま す。

1. ロックとトランザクションに関する扱いの違い

Pervasive のような ISAM 系の DBMS と、MS-SQL、Oracle、DB2/UDB のような リレーショナル DBMS (RDBMS) とは、さまざまな違いがありますが、Magic でアプリケーションを設計していく上では、ロックとトラン ザクションの違いを正しく把握しておくことが重要です。

以下に、ISAM DBMS と SQL DBMS における ロックとトランザクション(物理トランザクション)の扱いの違いを まとめておきます。

項目	ISAM DBMS (トランザクションを使わない場合)	SQL DBMS
トランザクションの利用	トランザクションを使わなくとも良い。	必須。
ロック前のトランザクション開始	トランザクションなしでもロックはかけ られる。	ロックに先立って、トランザクション の開始が必須。
アンロック	レコード単位でロック、アンロックを任 意のタイミングで行える。また、ファイ ルのクローズ時にそのファイルのレコ ードのロックはすべてアンロックされ る。	トランザクションの終了(コミット、ロー ルバック)時に、すべてのロックが一 度に解除される。レコード単位、テー ブル単位でのアンロックはできな い。
更新レコードのロック	更新されたレコードはすぐにアンロッ クされる。	更新されたレコードは、トランザクシ ョンが終了するまでロックされたまま になる。

以上のような違いがあることから、一般に、SQL DBMS を使った場合のほうがレコード・テーブルがロックされ ている期間が長くなり、複数ユーザ間のロックの衝突によるロック解除待ちの可能性が大きくなりがちです。こ のため、SQL DBMS を使う場合には、特に、ロック期間を極力短くするプログラム上の工夫が必要になりま す。

2.2.5.遅延トランザクションを使う方法

受注登録プログラムを SQL・マルチユーザ対応にするには、いろいろな方法がありますが遅延トランザクションを 用いた例を説明します。

1. 顧客ファイルおよび商品ファイルでのレコードロック待ちを回避したい

リンクされている顧客ファイル、商品ファイルにもレコードロックがかかるので、同一の顧客に対し、あるいは 同一の商品を参照して登録している場合には、レコードロック待ちが起こります。これを回避するために、受 注登録プログラムでは、遅延トランザクションを用います。

- ◆ 設定
 - 親タスクで、トランザクションモード=
 「D=遅延」、トランザクション開始=
 「P=レコード前処理の前」にします。
 - オンラインの場合、「ロック方式」は 「N=なし」にします。

 子タスクでは、親タスクのトランザ クション中で動作させるので、トラ ンザクションモードは「W=親と同 一」とします。



◆ 効果

- ロックがかからなくなるので、ロック解除待ちで止まることがなくなります。
- DBMS でのトランザクションの期間を極力短時間に抑えられます。

2.3. ボタン・イベントの説明

受注登録プログラムではボタンをイベントと関連付けて目的に合った処理が実行されます。

各ボタンの説明				
受注疗~4				
受注番号 2/7	1. 在庫 🗸	取引日 07/04/16	納品予定日 00/00/00	
顧客」-ト [*]				
郵便留亏 都道府県 住所		野)史曲方 都道府県 住所		7
		TT//T	りっか来号	
			7777АШ 6	
顧客発注番号 出荷経由		摘要		
担当者コート		決済条件コート		
# 商品コード 商品名	販売数量 単位	課税区分 経理処理	単価 消費税金額	金額 納期日 🔷
1		1 課税売上 1:税抜	0 0	0 00/00/00
				<u>~</u>
l l l l l l l l l l l l l l l l l l l	•		合計	0
作成モード	検索(<u>S</u>) 受注確認書(P)	削除(<u>D</u>) 修正(<u>M</u>)	照会(Q) 登錄(B)	終了(E)

2.3.1.終了ボタン・取消ボタン

① 登録時に納品予定日に日付が入力されるとボタンのラベルが終了から取消に変更になります。

	約品予定日 00/00/00		納品予定日 07/04/17	
 ② 受注取引画面参照から受注登録を起動したときはボタンは終了と表示されます。 	終了(<u>E</u>)	$\square \rangle$	取消(<u>C</u>)	
 ③ ボタン表示の条件式。 拡張表示 IF(PI_受注番号◇'' OR 納品予定日=0,'終了(&E)','取消(&C)') 上記の意味は: ②PI_受注番号(他プログラムからパスされた番号)が存在する場合か ①納品予定日が未入力の場合は「終了」を表示し、それ以外は「取消」と 	 ② 受注取引画面参照から受注 ※了(E) 	と登録を起動	したときはボタンは終了と表	示されます。
 拡張表示 IF(PI_受注番号◇'' OR 納品予定日=0,'終了(&E)','取消(&C)') 上記の意味は: ②PI_受注番号(他プログラムからパスされた番号)が存在する場合か 	③ボタン表示の条件式。			
上記の意味は: ②PI_受注番号(他プログラムからパスされた番号)が存在する場合か ①納品予定日が未入力の場合は「終了」を表示し、それ以外は「取消」と	拉張表示 IF(PI_受注番号◇''0	R 納品予定日	=0,'終了(&E)','取消(&C)')	
表示します。	上記の意味は: ②PI_受注番号(他プログラ ①納品予定日が未入力の 表示します。	ラムからパスマ り場合は「終 [・]	された番号)が存在する場合: 了」を表示し、それ以外は「取	か 消」と

2.3.2.登録ボタン

① 登録時に詳細部分で1レコード作成した時点でグレーボタンから登録ボタンが有効になります。

登録(<u>R</u>)		登録(<u>R</u>)
----------------	--	----------------

2.3.3.修正ボタン

 修正ボタンが有効になる条件は受注登録画面が作成モードの時です。作成モードで入力を始めると 修正ボタンはグレーに変わります。

(修正(M))		修正(M)
---------	--	-------

修正ボタンが有効状態の条件はモードが作成モードか修正モードでパス値(PI_受注番号)がブランクの時

- 拉張表示	
PI_受注番号='' AND (納品予定日=0 AND PI_モード切替フラグ='C' OR PI_モード切替フラク	P°='M')

② 修正ボタンをクリックするとボタンラベルが「登録に戻る」に変更されます。画面は修正モードになります。

● 修正(M) ● ● 登録に戻る

下記がボタンレベルの表示の条件です。

拉 语韦子
IF(PI_tF) 切智/7/F M ,登録に戻る(@) ,修正(@M))

2.3.4.削除ボタン

① 削除ボタンは修正ボタンをクリックした時点で有効になります。

肖邶余(<u>D</u>)	\square	削除(<u>D</u>)
		_

削除ボタンが有効になる条件は受注登録画面が修正モードの時です。

- 拉建表示	
PI_受注番号='' AND PI	_モード切替フラグ='M'

2.3.5.照会ボタン

① 照会ボタンが有効になる条件は受注登録画面が作成モードの時です。作成モードで入力を始めると 照会ボタンはグレーに変わります。

	照会(Q)	\square	照会(Q)	
--	-------	-----------	-------	--

照会ボタンが有効状態の条件はモードが作成モードか照会モードでパス値(Pl_受注番 号)がブランクの時

18.1632.1					
PI 受注番号 "	AND(納品予定日=0	AND PT	モート*切替フラク*****	OR PT	モード(切替フラが='0')

② 照会ボタンをクリックするとボタンラベルが「登録に戻る」に変更されます。画面は照会モードになります。

照会(Q)		登録に戻る(1)
-------	--	----------

下記がボタンレベルの表示の条件です。

拉建表示	
IF(PI_モード切替フラグ='ロ','登録に戻る	。(&T)','照会(&Q)')

2.3.6.受注確認書ボタン

世涯主王

受注確認書ボタンが有効になる条件は受注登録画面が照会モードか修正モードの時です。
 登録モードに変更しますとボタンはグレーに変わります。

受注確認書(P) (受注確認書(P))

下記の有効になる条件です。

- 拉建表示	
PI_モード切替フラグ='Q'	OR PI_モード切替フラグ='M'

- 2.3.7.検索ボタン
 - 検索ボタンが有効になる条件は受注登録画面が照会モードか修正モードの時です。
 登録モードに変更しますとボタンはグレーに変わります。

下記の有効になる条件です。	
★ 拡張表示 PI_受注番号='' AND (PI_モード切替フラグ='Q' OR PI_モード切替フラグ='M)

受注入カプログラム内のパラメータと変数の説明をします。

2.4.1.パラメータ:外部から受取り処理する場合

ナビゲータ		×						
\$25		*						
🗉 🛞 CREOG 受注入力 🥿								
│ □ CREOF_S 受注入力入	S Task 37 -	CREOG 受注入力						
□□□ CREOF_S 受注入力計	料 データビュー [ロジックフォーム						
🛛 🐯 行番号Down			-			111 114.		
- Q CREOF_S_登録確認	2			**外部プログラムから受注番号がパスされす**				
CREOF_S 削除確認	3	P=N°5X-9	1	PI_受注番号	[45]	A=文字	10	
- CREBF S 最終注文行	Ŧ: 5	P=ሽ* ንኦ-ጵ	2	***U: 豆赤, M: 192上, U: 短雲 PI モート・切替つか	[56]	A=文字	1	
ZOMOF S 受注データ	6			- · ··-·				
MODBE S 受注存在free	1 7	リーズの出来		**A:道加,D:削除,P:出力**	FE e 1	1- * *	1	
	9	v-支放 V=変数	2	VS_U/KU-W/// VS_受注番号	[45]	A=文子 A=文字	10	
	10			**実データの存在チェック				
	11	V=変数	8	VS_受注存在チェック ***登録・周JK全を実行するコラグ##	[57]	L=i論理	5	
	13	V=変数	4	WS_実行		L=論理	5	
		*** 尔 本的	Pob*s.t	いら受注番号がパスされす**				
D-USEL B			н/ лил			E 4 5 3		10
P=0.0%-9	1	PI_支)主番	ㅋ			[45]	AF 文子	10
		**C:登읡	录,M:修ī	E,Q:照会				
P=N°-5k-b	2	PT ∓-k°+T	大大コートル			[56]	た文字	1
1-0 17 8	2	1 x _ 0 1, 90	B///			1001	H-AT	
1								

1. PI_受注番号

PI_受注番号は外部プログラムから受注番号の値がパスされます。もし PI_受注番号の値がブランク であれば受注入力プログラムのモードは登録モードです。PI_受注番号に値が存在すれば、外部プ ログラムから値がパスされています。この場合の外部プログラムは INQOG_受注取引画面参照です

受注取引画面多照												
検索 受注番号 \$00000	10001 爾客2-ト*	1日 約品予定日	😽 翻答 🗐 出荷先	🚸 その他								
	取引日 単品子定日 株名3+1 07/03/20 07/4/4/9 010 07/03/20 07/4/4/9 010 07/03/20 07/4/4/9 010 07/03/20 07/4/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/10 0180 07/04/20 07/04/08 07/04/08 07/04/20 07/04/08 07/04/08 07/04/20 07/04/08 07/04/08	書称名 エムエススタッイシッサービス アールエスス度業 カナモト 戸田 日出 下間支店 パロス 五十根 カラキャロ 下部支店 五十根 スペルコ 著 高い支店 松田総合リース 特徴支店 松田総合リース 特徴支店	■ 1958年号 単44-2003 1958年代 愛知商 1977年日 246-284-X 7255年号 246-284-X 7255年号 246-284-X	本町竹下X8XX 受注データ 受注番号 調音コード	SIG0000001 0110 工人工天学を)	707 11000 マ 12/サービス		取引日 07: 出荷先3-+* 1	/08/20 ILLIZジ+		04/09 京	
No. 時品コート* 1 01000 2 01008 3 01011 4 01007	勝品名 コーン レタス マッシュルーム マッシュルームの問	原先設量 単位 20個 20個 20個 20個	■値 課税区分1-1 ⁴ 経理処理 75 課税売上分 :税換 188 課税売上分 :税換 174 課税売上分 :税換 158 課税売上分 :税換	部便番号 都道府県 住所 電話番号 顧客発注番	448-5003 愛知県 XIG市ーツ木町竹下K800 X48-284-3000X 75-5 号 M001 出商	X香号 <mark>X566-28-X84X</mark> 隆曲 <mark>神戸</mark>		8(使番号 188 約道府県 東京 主所 201 電話番号 222 新要 2.	-3344 京都 区台場2-2- イバハイツ :-444-44444	- 2 <mark>7>/次誊号</mark> 2	22-333-44444	
		-	\sim 7	担当者コート	8 森川 由香		1	火済条件コート' 30	末線めの翌月	末払い		
120	ABAB	C	受注報告書(P) [照会(Q)] [t 商品コート* 1 01000 2 01003 3 01011 4 01007	商品名 コーン レタス マッシュルーム マッシュルームの限		販売数量 単位 20 個 20 個 20 個 20 個	課税区分 1 課税売」 1 課税売」 1 課税売」 1 課税売」	経理処理 E 1:税抜 E 1:税抜 E 1:税抜 E 1:税抜 E 1:税抜	単価 清輝 75 188 174 156	教税金額 75 188 174 156	金額 約期日 1,575 07/04/03 3,948 07/04/03 3,654 07/04/03 3,276 07/04/03
				昭会于	- 12	检索(3)	(受注縮辺患(P))		(2下())		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	12,453

照会ボタン、修正ボタンをクリックすると画面参照内で指定している受注番号が受注登録プログラムに パスされて受注登録プログラムに受注番号で絞り込まれたデータが表示されます。上記は照会モード の例です。 2. PI_モート 切替フラク

フラグ	モード	説明	使用状況
С	登録モード	受注登録プログラムを起動したときのデフォルトモード	内部タスクのみで使用
М	修正モード	修正ボタンをクリックした時のモード	内部・外部タスクで使用
Q	照会モード	照会ボタンをクリックした時のモード	内部・外部タスクで使用

INQOG_受注取引画面参照からはQかMがパスされます。

照会(Q)

● PI_モート・切替フラケを基にタスクのモードを変更します。CREOF_S_受注入力ヘッダのモードは下記の 初期モードに E=式で条件を埋めこみモードを指定しています。

ナビゲータ ×	タスク特性: 37.1 - CREOG 受注入力.CREOF S 受注入力ヘッダ 🛛 🗙
ナビゲータ ×	タスク特性:37.1 - CREOG_受注入力.CREOF_S_受注入力へッダ X 汎用(2) 動作(B) イ/ウフェース(1) デーウ(D) オプション(0) 拡張(A) - タスク情報 - ジスク名: CREOF_S 受注入力へッダ りフンウィ2'・ -
	約7777 · · · · · · · · · · · · · · · · ·
	選択テープル: No クスクアギ時ま: No クスクID:
┌拉張表示	OK \$+y)til.

- CASE(PI_モード切替フラグ,'C','C'MODE,'M','M'MODE,'Q'MODE)
- 上記の条件式は CREOF_S_受注入カヘッダのものですが、CREOF_S_受注入力詳細の条件は下記のとおりです。

ˈM','M'MODE,'Q'MODE)
,

2.4.2.変数:内部で使用し処理する場合

ナビゲータ		×						
929		~						
🖃 🔆 CREOG 受注入力								
│ CREOF_S_受注入力へ	🔀 Task	37 - CREOG_受注入力						
□□□ CREOF_S_受注入力詳	データヒ	ニュー ロジック フォーム						
☆ 行番号Down	1	₩≈⋟イン୬∼⋧	0	メインソース未定義		インデ っりス:	0	
	2	P= N *5X~9	1	***外部710713から党注番号かバスされす** PI_受注番号 ***2:登録 M:修正 0:昭会	[45]	A=文字	10	
🖓 CREBF_S_最終注文行	5	P=ሽ° ን⊁-ን	2	PI_モード切替フラグ	[56]	A=文字	1	
	6			※844・1月1日 D・首都条 P・ハナフォル			_	
──袋 MODBF_S_受注存在チェックタ	8	V=変数	1	VS_a>/b=+0.75/5	[56]	A=文字	1	
	9	V=変数	2	VS_受注番号 **実デー2の)存在チェック	[45]	A=文字	10	
	1	V=変数	3	VS_受注存在Frey	[57]	L=論理	5	
	2	V=変数	4	***登録・削除を実行するノラゾ** VS_実行		L=論理	5	
		A:j追;	加,D:削	₩除,P:出力				
V=変数	1	רמועב_8V	しつうり			[56]	AF文字	1
V=変数	2	VS_受注番	号			[45]	A=文字	10
		**実デ゙	-かの存れ	在チェック				
V=弦·器t	3	VS 受注荷	E T F F T T	5		[57]	1=論理	5
	, č	·····································	 晋田居全; 	~ 友実行するTSA****		1011		, i i i i i i i i i i i i i i i i i i i
0-745米社		un 中公 Un 中公	HUMO	C 24113 (0777 404			1 三日今年田	-
Y=136190X	4	¥5_美行					レー語用『里	5

1. VS_コントロールフラグ

VS_コントロールフラグを用いて下記の操作をします。

フラグ	説明			
A	データの追加			
D	データの削除			
Р	受注確認書出力			

2. VS_受注番号

受注番号を保持し、この値を基に実テーブルから情報をメモリーテーブルにコピーしたりメモリーテ ーブルから実テーブルに情報をコピーしたりします。

3. VS_受注存在チェック

実テーブルにデータが存在するかをチェックするために使うフラグ。

4. VS_実行

データを登録する時とデータを削除する時に使うフラグ。フラグが TRUE であれば実行する。

下記の受注登録画面でコールされるズームプログラムは①顧客、②出荷先、③担当者、④決済条件、⑤商品、⑥課税区分になります。

受注示一致						
受注番号	D		取引日	07/04/17	納品予定日 00/00/00	
郵便番号 都道府県 住所			郵便番 都道府! 住所	号) 県		
電話番号	7ァックス番号		電話番	号	ファックス番号	
顧客発注番号	出荷経由		摘要			
担当者コート).[決済条(⁺ ⊐-ŀ [*] (4)		
# 商品ユート*	商品名	販売数量	単位	果税区分 経理処理	単価 消費税金額	金額 納期日 🔷
5			1	課約売上1:税抜 ⑥	0 (0 00/00/00
						~
					合計	0
作成モード		検索(<u>S</u>) 受注確認	書(P) 削	除(0) 修正(M)	照会(Q)	登録(<u>R</u>) 終了(<u>E</u>)

2.5.1.顧客マスタズーム

下記が顧客マスタズームの照会画面です。

	c	顧客マスタズー	٤	
	Į	検索 顧客コート		
\bigcirc		顧客名		
	C	顧客コード	顧客名	<u>~</u>
	(0110	エルエスジャパン	
		0120	鈴木設備	
		0130	エムエス電気	
		0140	エニックス	
		0150	東一販売㈱	
		0160	カナモト 戸田	
(2)	- {	0170	西東リース	
Ŀ		0180	阿弥陀技建	
		0190	アベル 桑名工場	
		0200	アベル 桑名支店	
		0210	藤田製作所 コベツ名古屋 津支店	
		0220	コベツ三重	
	- U	0230	アベル 亀山支店	~
				選択(<u>S</u>) 終了(E)

① 検索エリア

顧客⊐ート・か顧客名を入力してタブキーを押しますと入力した情報を基に位置付をします。 レコードの選択は選択ボタンをクリックするかエンターキーを押しますと、レコードが選択され 受注登録画面に戻ります。 ② データ表示エリア

検索した結果がデータ表示エリアに位置付されます。 カーソルを移動してレコードの選択ができます。

2.5.2.出荷先マスタズーム

ZOMOF_#	荷先マス	\$ X* -4			
顧客コート	出荷労 コート	日 出荷先名 連絡先	郵便番号 都道府県	住所1 住所2	電話番号 ファックス番号
0110	0	エルエスジャパンサービス	448-XXX3 愛知県	刈谷市ーツ木町竹下X8XX	X48-284-XXXX X566-28-X84X
0110		エルエスジャパンサービス-東京	135-3344 東京都	港区台場2-2-2 ダイバハイツ	222-444-44444 222-333-44444
0110	2	エルエスジャパンサービス-横浜	XXX-XXXX 神奈川県	横浜市中町2−4−5	222-222-222 333-333-333
					I
照会モ	∃ — K				登録(<u>C</u>) 修正(<u>M</u>) 選択(<u>S</u>) 終了(<u>E</u>)

●出荷先がO:このレコードは修正不可です。(請求先・出荷先が同じ)顧客マスタ入力で新しい顧客情報を登録しますと、出荷先マスタにも自動的に情報が追加されます。

- ●登録ボタン:クリックしますとデータが追加されます。
- ●修正ボタン:クリックしますと画面が修正モードになり出荷先コードがO以外のレコードが修正できます。
- ●選択ボタン:レコードを選択します。

2.5.3.商品マスタズーム

下記が商品マスタズームの画面です。構成は顧客マスタズームと同じです。



検索エリア

商品コードか商品名を入力してタブキーを押しますと入力した情報を基に位置付をします。 レコードの選択は選択ボタンをクリックするかエンターキーを押しますと、レコードが選択され 受注登録画面に戻ります。

② データ表示エリア
 検索した結果がデータ表示エリアに位置付されます。
 カーソルを移動してレコードの選択ができます。

2.5.4.その他マスタズーム

1. 担当者マスタス・ーム

ZOMOF_担	当者マス	<u>ቁ</u> ፖ*ተፈ	
担当者コード	担当	皆名	
1	長瀬	雄介	
2	月島	瑠璃子	
3	鮎原	穂波	
4	新庄	佐織	
5	柏木	梓	
6	安部	孝之	
7	佐藤	正志	
8	森川	由香	
9	善道	一樹	
22222	その何	b.	
			選択(<u>S</u>) 終了(E)

2. 決済条件マスタス・ーム

ZOMOF_担当	当者マス	ቅ ズ [®] ーム				
担当者コード	担当和	皆名				^
þ	長瀬	雄介				
2	月島	瑠璃子				
3	鮎原	穂波				
4	新庄	佐織				
5	柏木	梓				
6	安部	孝之				
7	佐藤	正志				
8	森川	由香				
9	善道	一樹				
zzzz	その個	<u>h</u>				
						~
			選択(<u>s)</u>	終了(E)

3. 課税区分マスタスーム

ZOMOF_課程	ⅰ区分7スタス゚ーム		
課税区分コード	課税区分名		^
0	対象外又は非課税仕込		
1	課税売上分一般仕入		
2	非課税壳上分一般仕入		
3	共通壳上分一般仕入		
4	課税売上分新車購入		
5	非課税売上分新車購入		
6	共通壳上分新車購入		
7	一般売上		
8	一般売上の返還等		
9	一般売上の貸倒れ		
10	一般売上の貸倒れ回収		
11	新車売上		۲
12	新車売上の返還等		~
		選択(<u>S</u>) 終了(E)

2.6. 受注確認書の印刷

2.6.1.受注確認書の出力条件

受注確認書を出力するには条件があります。受注登録の画面が修正モードか照会モードにする必要があります。作成モードでは出力はされないようになっています。

×	±7°-9											
	受注番号		147* 117百座 💌		取引	8 07.	/04/18	納品予定日	0/00/00			
	顧客□-ト' 郵便番号 都道府県 住所				出荷 郵便 都道 住所	先口-ト* 0 番号 府県						
	電話番号	77	ッカス番号	i i	電話	番号		ファックス番	号			
	顧客発注番号	<u>u</u>	荷経由		摘要							
	担当者コード				決済	条件コード						
1	商品コート	商品名		販売数量 単位	ĭ	課税区分	経理処理	単価	消費税金額	金	額 納期日	^
1						1 課税売.	上1:税抜	0				
E												
E												
												~
									合計		0	
	作成モー	F	検索(<u>S</u>)	受注確認書(8		削除(<u>D</u>)	修正(M)	照会	<u>(0)</u>	登録(<u>B</u>)	終了(E)	
								/				
							/					

修正ボタン、照会ボタンをクリックすると受注確認書ボタンが使える状態になります。

2.6.2.OF_受注確認書プログラム

- OF_受注確認書プログラムは受注番号を受注登録プログラムからパスされて起動します。
- OF_受注確認書プログラムには印刷・プレビューフラグをパスして情報をプリンターに印刷するか画 面に表示するかの動作が行われます。

ナビグ・ 気か 日 登	ータ 0F_受注確認書 ▲ 0F_S 受注確認書詳	新田	×						
🕃 Task 4	17 - OF_受注確認書								
データビュ	ユニ ロジック フォーム								
1	■=メインソース	12	受注ヘッダメモリー		1)7	-,57: 1			
2	P=N°5X-9	1	PI_受注番号	[4	5] A=文	字 10			
3	P=N°5X-5	2	PI_印刷・プレビュー	[6	7] L=論	理 5			
4	100703-010	20	**パスされた受注番号	で範囲指定**	5944 - 286 AU	852	25378		
5	C=カラム	1	受注番号	[4	5] A=文	字 10	範囲:	7	終了: 7
6	C= カラム	2	ົົົົ້ຯໄວ	[4	7] A=文	字 1)
7	C=カラム	3	取引日	[4	.8] D=⊟	付 YY/MM/DD	_	$\overline{}$	
8	C= カラム	4	納品予定日	[4	.8] D=⊟	付 YY/MM/DD		, <u>,</u>	
9	V=変数	1	VL_顧客マスタ存在チェック		L=i侖	理 5			

① PI_受注番号 - 受注登録プログラムからパスされ範囲指定がされます。

② PI_印刷・プレビュ- - プリンターに印刷するか画面に表示するかの動作をします。



ブランク行の出力は下記の要領で出力します。 .



3. 明細行で挿入・削除時に行番号を付け直す

	顧客コート	0110 エルエス	ジャパン		荷先コート・1 エ	ルエスジャパンサービス-	東京	
	郵便番号 都道府県 住所	448-XXX3 愛知県 X川谷市ーツ木町竹下X名	XX		 便番号 135-33 道府県 東京都 洗区台 	44 3 場2-2-2		
	電話番号	X48-284-XXXX	フ ァックス番号 X566-28-X84X		タイハ 話番号 222-44	いイッ 14-44444 りァックス番	号 <mark>222-333-44444</mark>	
	顧客発注番号	2	出荷経由	」 「」 「」	·要			
	担当者コート、	8 森川 由香			済条件コ−ト [®] 30 末	締めの翌末払い		
	# 商品コード	商品名		販売数量 単位	課税区分 絡	経理処理 単価	消費税金額	金額 納期日
\setminus (1 01053	インスタント:	コービー	10 🕼	1 課税売上1:	:税抜 849	425	8,915 07/04/1
\setminus	2 01052	ホットココア		20 (18	1 課税売上1:	:税抜 524	524	11,004 <mark>07/04/1</mark>
	3 01065	コンパックオ:	フィスツール	20 (B	1 課税売上1:	:税抜 1,249	1,249	26,229 07/04/1
	4 01052	ホットココア		30 (8	1 課税売上1:	:税抜 524	786	16,506 07/04/1
≺	5 01079	自動力ースタ	-3-	20 18	1 課税売上1:	:税扳 6,249	6,249	131,229 07/04/1

✓受注詳細の行番号を削除したときと追加したときの構造を説明します

3.1. 削除の場合

•	修止七一下	で行フインをF3で削除すると	忊畨号	を登録し		1しま	9 °				
#	商品小	商品名	販売数量	単位	課種	迎分	経理処理	単価	消費税金額	金額 納期日	
1	01053	インスタントコーヒー	10	íð	1	課税売上	1:税抜	849	425	8,915 07/04/18	
2	01052	ホットココア	20	18	1	課税売上	1:税抜	524	524	11,004 07/04/18	
3	01065	コンパックオフィスツール	20	18	1	課税売上	1:税抜	1,249	1,249	26,229 07/04/18	
4	01052	ホットココア	30	18	1	課税売上	1:税抜	524	786	16,506 07/04/18	
5	01079	自動力 スターター	20	íð	1	課税売上	1:税抜	6,249	6,249	131,229 07/04/18	
							\times				*
	修正モード	(2)	削除	しますか?			戻る()	D) 照会		193,883 全绿(<u>R</u>) 取消(<u>C</u>)	
			(tu∖⊻)		1(1)) 	٤ <u>(N)</u>					
Ŧ	商品コート、	商品名	販売致量	甲位	課	況区分 	経理処理	単位	消費稅金額	金額 初期日	
1	01053		10	10	1	課税売上	1:祝抜	849	425	8,915 07/04/18	
2	01052	ホットココア	20	10	1	課税売上	1:税抜	524	524	11,004 07/04/18	
3	01052	ホットココア	30	18	1	課税売上	:1:税抜	524	786	16,506 07/04/18	
4	01079	自動力ースターター	20	íð	1	課税売上	1:税抜	6,249	6,249	131,229 07/04/18	

● 受注詳細レコードを削除しますとCREOF_S_行番号繰上げが起動して行番号を再登録します。



3.2. 追加の場合

レコードを追加する場合はカーソルをテーブルの最後に移動すると登録モードになり行番号がアサインされます。

				~							_
#	商品コート	商品名	販売数量 単位	課種	范公分	経理処理	単価	消費税金額	金額	納期日	^
1	01053	インスタントコーヒー	10 🕼	1	課税売上	1:税抜	849	425	8,915	07/04/18	
2	01052	ホットココア	20 個	1	課税売上	1:税抜	524	524	11,004	07/04/18	
3	01052	<u>本ットココア</u>	30 個	1	課税売上	1:税抜	524	786	16,506	07/04/18	
4	01079	自動力ースターター	20 個	1	課税売上	1:税抜	6,249	6,249	131,229	07/04/18	
5				1	課税売上	1:税抜	0	0	0	07/04/18	
											¥
								合計	167,654		

カーソルがテーブルの最後にない場合に追加したい場合はF4を押しますと、登録モードになります。

#	商品いい	商品名	販売数量	単位	課	脱区分	経理処理	単価	消費税金額	金額	納期日	-
1	01053	インスタントコーヒー	10	18	1	課税売上	1:税抜	849	425	8,915	07/04/18	
2	01052	ホットココア	20	1ð	1	課税売上	1:税抜	524	524	11,004	07/04/18	
5					1	課税売上	1:税抜	0	0	0	07/04/18	
3	01052	ホットココア	30	18	1	課税売上	1:税抜	524	786	16,506	07/04/18	
4	01079	自動力ースターター	20	íð	1	課税売上	1:税抜	6,249	6,249	131,229	07/04/18	
												~
									合計	167,654	J	

4.受注番号の歯抜けを防ぐ方法

SQL およびマルチユーザに対応したサンプルプログラム「受注登録 (遅延+差分更新)」では、カーソルが子タスクに移る直 前に連番生成プログラムが呼び出されます。これは、親子のレコードの関連をつけておくために、受注番号をこのタイミングで 決めておく必要があるからです。

この方法の問題点は、ユーザが入力を途中でキャンセル(ロールバック)した場合に、連番の歯抜けが起こることです。

4.1. レコード後処理で番号を登録

連番の歯抜けは、連番生成プログラムの呼び出しをレコード後処理で行うことにより防ぐことができます。

- 受注番号は、レコード後処理で連番作成プログラムを呼び出して確定するようにします。
- 親子のレコードの関係を維持するために、レコード後処理で受注番号が確定するまでは、仮の受注番号 を使います。
- 仮の受注番号は、各ユーザごとに異なるものである必要があります。
 - たとえば、仮の受注番号として、Term() + (決まった値)を使います。ここで、Term()関数は、MAGIC.INIの Terminal パラメータの値を返しますので、仮の受注番号がユーザごとに異なる値にするために、Magic 起動時のコマンドラインパラメータとして「/Terminal=1」などを指定してやる必要があります。また、「(決まった値)」というのは、仮の受注番号が本物の受注番号とぶつからないようにするための下駄です。たとえば、7桁の受注番号の場合には 9000000 とかいう大きな値にしておきます。
 - 別の方法として、もうひとつカウンターを設けて、仮連番の作成プログラムを作成します。仮連番と 本連番とのカウンターの初期値を同じにしておけば、仮連番は常に本連番よりは多く発行されるの で、ぶつかることがなくなります。

4.2. メモリーテーブルから実テーブルにデータを登録す

る時に番号を登録

ー旦メモリーテーブルにデータを登録し、その後実テーブルにデータを登録する。そのメモリーテーブルから 実テーブルに登録する際に新たな受注番号を取得しアサインする。

- 受注ヘッダ、受注詳細用のメモリーテーブルを設定します。データはメモリーテーブルに一旦登録します。この時点では固有のユーザー用のメモリーテーブルに情報を登録していますので、他のユーザーとはデータを共有していません。
- 受注ヘッダ、受注詳細用のメモリーテーブルから実テーブルの受注ヘッダ、受注詳細ヘデータを登録しますが、この時に受注番号マスタから新たな受注番号を取得します。プログラムでテーブルをアクセスする方法は排他処理です。番号を取得している最中に他のユーザーがアクセスできない状態にします。このタイミングは一瞬です。他のユーザーが待つことはほとんどありません。



5. 一覧表示のプログラム

5.1. ズームを選択して使う

● 下記の画面イメージが受注登録画面で使われるズームプログラムです。



5.2. マスタメインテナンスで使う

マスタメインテナンスで使用している画面照会は顧客マスタ、商品マスタ、決済条件マスタ、担当者マスタ、 課税区分マスタがあります。

● 下記が顧客マスタ照会プログラムです。

顧客7.29照会					×
検索 顧客コート [*] 0110 顧客名					
顧客名	郵便番号	都這府県 住所	電話番号 ファックス番号	決済条件 担当者	
0110 エルエスジャパン	448-XXX3	愛知県 刈谷市ーツ木町竹下X8XX	X48-284-XXXX X566-28-X84X	80 末締めの翌末払い 8 森川 由香	
0120 鈴木語(備	454-XXX2	愛知県 名古屋市中川区野田2X437	X48-2X7-XX73 X52-354-5XX4	³⁵ 末締めの翌々5払い 6 安部 孝之	
0130 エムエス電気	476-XXXX	愛知県 東海市南柴田町八の割438XX8	X48-285-6754 X52-6X3-X2X7	30 末締めの翌末払い 6 安部 孝之	
0140 エニックス	476-XXX2	愛知県 東海市名和町二ノ上X 8 XXX	X48-285-XX53 X52-6X3-88XX	30 末締めの翌末払い 6 安部 孝之	
0150 東一販売80	477-XX37	愛知県 東海市高横須賀町33XX	X48-422-3X2X	30 末締めの翌末払い 6 安部 孝之	
0160 カナモト 戸田	47X-XX4X	愛知県 常滑市千代20015	X48-44X-XXXX X56X-36-36X6	³⁰ 末締めの翌末払い 8 森川 由香	
0170 西東リース	486-X8X6	愛知県 春日井市大手田酉町3X2200X	X48-8XX-X54X	30 末締めの翌末払い 6 安部 孝之	
0180 6可尔印尼技技建	7XX-2XXX	愛媛県 伊予郡砥部町八倉45XX	X48-878-5485 X8X-X56-XX8X	22 25締めの翌末払い 6 安部 考之	~
210 210 210 L	1-12	照会(Q)	修正(M)	削除(<u>D</u>) 終了(<u>E</u>)	

- 顧客マスタ照会プログラムは構成が顧客マスタズームプログラムと同じです。
 検索エリアとデータ照会エリアに分かれています。
 顧客コート・もしくは顧客名を入力してタブキーを押しますと位置付けがされます。
- ・ 照会ボタンか修正ボタンをクリックしますと入力画面イメージでデータが表示されます。
 修正ボタンの場合は画面データの修正ができます。

照会(0) 修正(M)
顧客7,79	+
顧客コード	0110
顧客名	エルエスジャパン
郵便番号	448-XXX3
都道府県	愛知県
(主所1	刈谷市ーツ木町竹下X8XX
(主所2	
電話番号	X48-284-XXXX
ファックス番号	X566-28-X84X
決済条件コード	30 末締めの翌末払い
担当者コート	8 森川 由香
照会モ	- ド 終7(E)

削除ボタンをクリックした場合条件によってメッセージの表示がちがいます。
 削除可能な場合は削除か取消のボタンが表示されます。データに登録されている場合は「受注テーブルに登録されていますので削除できません」と表示されます。



他のマスタ画面照会も同じような構成になっていますので、説明は割愛します。

5.3. 取引参照で使う

下記が受注取引画面参照です。

	受注取引画面参照			
(①データ検索エリア	検索 受注番号 S00000001 調客コート	取引日 納品予定	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	: 🚸 その他
②受注ヘッダ表示エリア	受注番号 外7° 取引日 納	内品予定日 顧客□-ド 顧客名		
	S000000001 I:在庫 07/03/20 07 S0000000001 I:左庫 07/03/20 07	7/04/09 0110 エルエスジャパン 3/04/02 0190 エレエス語気		
③受注詳細表示エリオ	S000000002 I:在庫 07/03/20 07 S000000003 I:在庫 07/04/08 07	7/04/02 0130 エムエス電気 7/04/09 0160 カナモト 戸田	郵便番号 448-XXX3	
	SOO0000004 I:在庫 07/04/08 07	7/04/03 0350 日出 下開支店	都進府県 選知県	
④補足情報エリア	3000000005 1: 在庫 07/04/08 07	7/04/08 0500 //1/1/22		ン木町竹下X8XX
\	SU00000006 I:在庫 07/04/08 07 S000000007 1:大庫 07/04/08 07	7/04/09 0760 五十風		
	S0000000007 1.注意 07/04/08 07 S000000008 1·左庫 07/04/08 07	7/04/03 03/0 万丁十國 子副交話	電話番号 X48-284-)	XXX
$\langle \rangle$	S000000009 I:在庫 07/04/08 07	7/04/09 1970 スペルコ西 高知支店	7 ₂₀ /汉番号 X566-28-)	(84)(
	S000000010 I:在庫 07/04/08 07	7/04/09 0630 秋田総合リース 神岡支瓜	E I	
	S000000011 I:在庫 07/04/17 07	7/04/18 0130 エムエス電気		
	SOO0000012 I:在庫 07/04/17 07	7/04/18 0110 エルエスジャパン	-	
$\mathbf{\Lambda}$	No. 商品1-1-1 商品名	販売数量 単位	単価 課税区分コート* 経理処理	消費税金額 金額 納期日 🔨
	1 01000 ヨーン	2018	75 1 課税売上分- 1:税抜	75 1,575 07/04/09
	2 01003 レタス	2010	188 1 課税売上分-1:税抜	188 3,948 07/04/09
	3 01011 マッシュル 4 01007 アッシュル	ルーム 201回 201回	174 課税売上分- :税扱 158 課題高上公- 1:箱站	174 3,654 07/04/09
	4 01001 ()) 1/	10 200558 2018	TOUT BRIDDLEN TRUEBR	100 0,210 0,000
				•
				合計金額 12,453
			受注報告書(2) 照会(0)	修正(世) 削除(D) 終了(E)

- データ検索エリア
 受注番号、顧客コート、取引日か納品予定日にデータを入力してタブキーを押しますと関連する項目の位置付けがされます。
- ② 受注ヘッダ表示エリア
 受注ヘッダの情報がレコード形式で表示されます。
- ③ 受注詳細表示エリア
 受注ヘッダに関連する受注詳細のデータが表示されます。
- ④ 補足情報エリア
 受注ヘッダに関連する顧客情報、出荷先情報、担当者、決済条件、顧客発注番号、決済条件、摘 要が表示されます。
 - 下記は受注取引画面参照の右下にありますボタンです。
 ⑦ 受注報告書(P) 照会(Q) 修正(M) 削除(D)
 - 削除ボタン

削除ボタンをクリックすると受注ヘッダとそれに関連する受注詳細が削除されます。 削除を する場合二段階になっています。

削除ボタンをクリックすると下記のイメージが表示されます。

削除ボタンをクリックすると受注ヘッダと詳細の削除が実行されます。

受注番号:S000000012を削除しますか。								
肖J除(<u>D</u>)	取消(0)							

■ 修正ボタン

修正ボタンをクリックしますと受注登録画面が起動して、受注取引画面参照からパスされた受 注番号を基にデータが表示され、そのデータを基に変更が出来ます。

■ 照会ボタン

照会ボタンの機能は修正ボタンと同じですが、変更ができません。データを画面に表示する だけです。

■ 受注報告書ボタン

受注報告書ボタンをクリックしますと受注報告書をプリンターに出力するか画面表示かの選択が あります。次に範囲指定の画面が表示され、データの範囲指定をし受注報告書を出力しま す。下記が出力のイメージです。

Magic Software Japan K.K.

							ページ	2: 1
			受注報告	書			出力E 出力時	07/04/19 間 00:17:38
受注番号	S00000001 取引日 07/03/20	納品予定 07/04/09						
顧客コート	0110 エルエスジャパン		出荷先コート	1 エルエスジャパンサービ	ビス-東京		タイプ 在庫取引	
顧客発注番号	M001 出荷経由 神戸		摘要	急ぎ				
販売係コート	8 森川 由香		支払期日コード	30 末締めの翌末払い				
NO. 商品コー	、 商品名		販売数量	課税区分	経理処理	単価	消費税金額	金額 納期日
1 01000	コーン		20 (8	1課税売上分一般仕入	1:税抜	75	75	1,575 07/04/09
2 01003	レタス		20 (18	1課税売上分一般仕入	1:税抜	188	188	3,948 07/04/09
3 01011	マッシュルーム		20 (18	1課税売上分一般仕入	1:税抜	174	174	3,654 07/04/09
4 01007	マッシュルームの頭		20 (18	1課税売上分一般仕入	1:税抜	156	156	3,276 07/04/09
						合計	593	12,453
受注番号	S000000002 取引日 07/03/20	納品予定 07/04/02						
顧客コート	0130 エムエス電気		出荷先口下	アールエス産業			タイプ 在庫取引	
顧客発注番号	M002 出荷経由 神戸		摘要	請求				
1版元1糸コード	6 安部 李之		支払期日コート"	30 末齢のの笠木払い				
NO. 商品コート	、「商品名」		販売数量	課稅区分	経理処理	単価	消費税金額	金額 納期日
1 01014	ミルク		20 (18	1課税売上分→般仕入	 1:税抜	161	161	3,381 07/04/02
2 01015	クリームチーズ		25 (B	1課税売上分一般仕入	1:税抜	185	231	4,856 07/04/02
						合計	392	8,237
受注番号	S000000003 取引日 07/04/08	納品予定 07/04/09						
顧客コート	0160 カナモト 戸田		出荷先コード	カナモト 戸田			タイプ 在庫取引	
顧客発注番号	M0002 出荷経由 横浜		摘要	横浜経由				
販売係コート	8 森川 由香		支払期日コート゛	30 末締めの翌末払い				
NO. 商品가	、 商品名		販売数量	課税区分	経理処理	単価	消費税金額	金額 納期日
1 01038	ヌードル		20 (18	1課税売上分一般仕入	1:税抜	186	186	3,906 07/04/09
2 01039	マヨネーズ		30 (B	1課税売上分一般仕入	1:税抜	373	560	11,750 07/04/09
3 01052	ホットココア		20 個	1課税売上分一般仕入	1:税抜	524	524	11,004 07/04/09
4 01053	1 ノスタントコーヒー		20 (18	1課税売上分一般仕入	1:税抜	849	849	17,829 07/04/09
						合計	2 119	44 499

6. ボタンに関連づけるイベントの利用

イベントは非常に柔軟性のある機能ですので、どういう状況でどういうイベントを定義・利用してよいのか迷うことが あります。ここでは、プッシュボタンにイベントを関連づける場合、どのように定義・利用方法すればよいかについて の指針をまとめます。

6.1. イベント定義方法のバラエティ

プッシュボタンに関連づけるイベントは、通常、次のいずれかを使うことになります。

	ローカルユーザイベント	グローバルユーザイベント	特定のユーザイベントで代表させる	内部イベント
イベントの定義	特定のタスクのイベント	メインプログラムのイベント	メインプログラムでグローバルイベント	(システムで既定義)
场所	テーフルで、ユーサ定義 イベントとして定義	テーフルで、ユーサ定義イベントとして定義	として定義した特定のユーサイベント (「実行」など)をトリガとする。	
有効範囲	このタスクとそのサブタ スクでのみ有効	アプリケーション全体で有 効	アプリケーション全体で有効	アプリケーション全体で有 効 (カーソルの位置やシ ステム状態などにも依存 する)
イベントハンドラ 定義	このイベント名を指定	このイベント名を指定	このイベントと特定のコントロール名を 組み合わせることにより、実行すべき 処理を区別する。	このイベントを指定する。 特定のコントロール名と組 み合わせることも多い。

6.2. グローバルユーザイベント

メインプログラムで下記のグローバルイベントを定義しています。

メインプログラムで定義されているユーザイベントは、アプリケーション全体で有効なイベントです。

2	የፈረጉ፡ 1 – 1 ዓብ	ンプログラム						X
i,	記明 1 GUI_照会 2 GUI_修正	りがタイプ [。] N=なし N=なし	1972	/እ°ንታ~ጵ 0 0	<u>強制終了</u> N=なし N=なし	公開名		^
	3 GULAD 4 GUI_登録 5 GUI_取消 6 GUI_削除 7 GUI_選択 8 GUI_終了	N=なし N=なし N=なし N=なし N=なし		0 0 0 0 0 0	N=なし N=なし N=なし N=なし N=なし			
	9 GUI_実行	№なし		0	N=なし			×
							(

6.3. ローカルユーザイベント

受注登録プログラムでは、ローカルユーザ定義イベントが三つ定義されています。これらのイベントは受注 登録タスクでだけ利用するイベントなので、このタスクとサブタスクでだけ有効なローカルユーザイベントとし て定義されています。

	ተላጋ	ット: 37.1 - CREOG_受注	入力.CREOF_S_受;	注入力へッダ			
#		説明	FN7.24	195	ስ° ንメータ	強制終了	
	1	GUI_照会	N≕なし		0	N=なし	
	2	GUI_修正	N=なし		0	N=なし	
	3	GUI_出力	N=なし		0	N=なし	
	4	GUI_登録	N=なし		0	N=なし	
	5	GUI_取消	N=なし		0	N=なし	
	6	GUI_肖邶余	N=なし		0	N=なし	
	- 7	GUI_選択	N=なし		0	N=なし	
	8	GUI_終了	N=なし		0	N=なし	
	Э	GUI_美仃	N≕なし		0	N=なし	
	10	UI_モード切替(照会)	N≕なし		0	N=なし	
	- 11	UI_モード切替(修正)	N≕なし		0	N=なし	
	12	UI_受注検索	N≕なし		0	N=なし	
							~
						OK	+ tytell

6.4. 内部イベント

ZOMOF_顧客マスタス^{*}ームの終了ボタンには、「E:終了」イベントが割り当てられています。このプッシュボタンを 押すと、タスクは終了します。

		7		コントロール特性	E: プッシュボタン - 終了_	PB 🗙
 ・ 健客 ・ 人外ストー ・ ・ ・	4		Ĵ	区分(©) 全体	(A)	
顧客名	x0000000000000000000000000000000000000			ロモデル		
顧客コード	顧客名			ŧデŀ	PB_終了	
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXX	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>			□詳細		
				デッーダ	333	0
				項目	???	
				ントロール名	終了 PB	
				書式	終了(&E)	0
				型	A=文字	
				ホ ゙タンスタイル	P=プッシュボタン	
				デフォルトイメージ・ファ	仙名	
				実行へごと	終了	
				実行元	C=コンテナ タスク	
			1	コンテキストメニュー		0
		×		ドラッグ許可	No	0
		(<u>E</u>)		ト゛ロッフ。許可	No	0

- 特定のユーザイベントで代表させる方法では、「実行」などの特定のユーザイベントの代わりに、「ズーム」「ユ ーザアクション1」などの内部イベントを使うこともできます。
- プッシュボタンに対して、「クリック」内部イベントをイベントハンドラでキャッチする方法を使っているアプリケーションがありますが、これは内部処理上問題が起こる可能性があるので、しないでください。

6.5. イベントの利用法

以下にノッシュホタンの利	用要件と、それに避	回したイベントとについ	てまとめます。	
要件	ローカルユーザイベント	グローバルユーザイベント	「実行」で代表させる	内部イベント
定のシステム機能(レコード削除、タスク	~	~	~	0
モード変更など)を実行させる	^	^	^	0
プリケーション全体で有効な機能(印刷		0		
などユーザ定義の機能)をトリガするイベ	×	モデルリポジトリでボタン	×	
ントを定義したい		を定義しておくと便利		
モデルリポジトリで使いたい(プッシュボ		0	0	0
タンに関連づけたい)	*	0	0	0
メニューで利用したい	×	0	×	0
ショートカットキーに関連づけたい				0
	0	0	×	キー割り当ては環境設定
				で行う
プログラムからもイベント発行してハンド	0	0		0
ラをトリガさせたい	0	0		0
ー箇所限りのボタンなのでいちいちユー	定義が必要	定義が必要		定義は不要
ザイベントを定義したくないが・・・	特定のタスクで	メインプログラムで		(システムで既定義)
カーソルがどこにあってもトリガさせたい			×	
	0	0	イベントハンドラで指定	0
	0	0	したコントロールでだけ	0
			有効	
アプリケーションの多くの箇所で使うイベ	×			
ントである。	特定のタスクおよびそ	0	0	0
	のサブタスクでのみ有	0		U
	効			

6.6. ボタンのラベル

プッシュボタンのラベルは、以下のようなさまざまなところで定義することが可能です。

- フォームエディッタ上、プッシュボタンの「書式」特性で(固定値指定、あるいは式で動的に可変)
- タスクの変数定義の「デフォルト値」で(固定値指定)
- タスクの変数定義の「代入式」で(式で動的に可変)
- プッシュボタンモデルの「書式」で(固定値指定)
- 項目モデル(プッシュボタンに関連づけてある)の「デフォルト値」で(固定値指定)

1. プッシュボタンの利用方法によって、どこで定義しておくのがベストかが変わります。以下に要件と定義すべき場所についてまとめます。

要件	項目に関連づける	項目に関連づけない
アプリケーション全体で、固定のラベルで同じ機能を有す	項目モデルの「デフォ	プッシュボタンモデルの「書式」
るプッシュボタンである(「閉じる」、「取消」など)。	ルト値」に設定する。	に設定する。
特定のタスクだけで使うプッシュボタンであり、ラベルの	変数項目の「デフォル	プッシュボタンコントロールの
内容は固定。	ト値」に設定する。	「書式」に設定する。
ラベルに表示する文字列が、状況に応じて動的に変化	変数項目の「代入式」	プッシュボタンコントロールの
する。	に設定する。	「書式」を「式」で設定する。

2. 「終了」ボタン:「終了」ボタンのような、アプリケーション全体にどこにでもあるボタンは、モデルリポジトリで 定義しておくのがベストです。

コントロール特性: 7°	-シシュボタン - 終了_PB ×	🐹 t	デルリポジトリ			
I∑⁄SUI ±1¢∖A/		#	名前	252	型	
⋳モデル			1 PB 選択	D=GUI表示形式	P=プッシュボタン	GUI
17° 1	L7°7abh]			D=GUI表示形式	P=7°ッシュボタン	GUI
日詳細	经 7 00		3 PB 終了	D=GUI表示形式	P=7°-s9a#*\$2	GUI
-1/11-0-45 ++-:::::::::::::::::::::::::::::::::::	歌」_FD 線マ(1E)			D=GUI表示形式	P=7°-s9±#*\$2	GUI
型	[7°-2]		5 FMT OK	D=GUI表示形式	F=7#-6	GUI
ボタンスタイル	P=7°-,92=#*\$2		6 FMT 入力フォーム	D=GUI表示形式	F=フォーム	GUI
デフォトイト・デファル名			7 FMT 子フォーム	D=GUI表示形式	F=フォーム	GUI
実行パント	終了		8 STK 2974-07 4+7°9=7	D=GUI表示形式	S=2974-97	GUI
実行元	C=コンテナ タスク		9 EDT I7 40 742	D=GUI表示形式	E=I7°40h	GUI
1)7777/VI1-			10 EDT Tディット 対応右案せ	D=GUI表示形式	F=Tディット	GUI
ト`フック`許可 ドロップ許可	No No		11 RB_59*林*タン_コントロール	D=GUI表示形式	B=ラジ*林*タン	GUI

3. 受注登録プログラムの「検索」ボタン: このサンプルでは、「検索」ボタンは「受注登録プログラム」でだけ利 用されています。特定のタスクだけに固有なボタンは、モデルで定義せず、タスクの中で定義します。



4. 「受注登録プログラム」の「終了」ボタン: プログラムを開始した時点ではデフォルトが作成モードになっています。その時点の終了ボタンのラベルは「終了」になっています。入力を開始しまして予定納品日を入力しますとボタンのラベルが取消を表示します。 若しくは受注取引画面参照から受注登録プログラムが呼ばれた場合、PL受注番号に値が代入されていますのでラベルが「終了」になります。このため、ボタンのラベルは固定値では設定せず、セレクトコマンドの代入式で指定することにより、条件により異なるラベルが表示されるようにします。



6.7. ボタンに項目を関連づけておくべきか

- プッシュボタンは、データ項目(通常は変数)に関連づけておくこともできるし、関連付けなしで単体で利用する ことも可能です。いずれの場合でも、プッシュボタンを押すと、それに割り当てられているイベントが発行され るのですが、違いは、カーソルの移動が伴うか伴わないかにあります。
- 項目に関連付けされている場合にはカーソルの移動が起こり、それに伴いコントロール検証、コントロール後
 処理・前処理、およびレコードメインで定義されているコマンドなどが、Magic エンジンのフローのルールにしたがって実行されます。項目に関連付けられていない場合には、これが起こりません。
- 以下に関連付けありの場合となしの場合の動作の違いをまとめます。ここにあるように、カーソルのパークの 有無、リンクやコマンド実行の要不要にしたがって、どちらにするか選んでください。

	項目に関連付けあり	関連付けなし
Tab などでカー ソルはパークす るか?	する (Tab などでカーソルをボタン上に移動させ、Enter キーあるい は空白バーを押すことにより、ボタンを押すことができる)	しない (マウスクリックでのみボタンを 押すことができる)。
リンクの 検 証 は?	現在カーソルのある項目から、ボタンに関連づけられている項 目の間にリンクコマンドがあれば、「検証」=Yes の場合に検証 が行われ、リンク失敗するとそこで止まる。	リンクの検証は行われなず、リ ンクが失敗する場合にも、そこ で止まることはない。
途中のコマンド の実行は?	現在カーソルのある項目から、ボタンに関連づけられている項 目の間にあるコマンドのうち、フローが「F=高速」あるいは「C= 両方」になっているものが実行される。	コマンドは何も実行されない。

7.検索プログラム

データの検索をする場合マジックのプログラムには位置付けと範囲指定の方法でデータを検索できるオプションがあ ります。下記の例は位置付けの例です。

7.1. 顧客マスターズームプログラムの位置付けの設定

検索エリアの顧客コードか顧客名に値を入力してタブキーを押しますとその値を基にそのフィールドの並び順 が自動的に変更され、入力した値の場所にカーソルが位置付けされます。

7.2. 変数の設定

下記が顧客マスタズームでの検索エリアです。検索に必要な顧客コートと顧客名の変数を設定します。

雨安7747~	-k							
検索					<hr/>			
観客コート、								
银谷沿								
顧客コート	顧客名							
0110	エルエスジャパン							
0120	鈴木設備							
0130	エムエス電気							
0140	エニックス				1			
0150	東一販売㈱				/			
0160	カナモト 戸田							
0170	西東リース			/				
0180	阿弥陀技建			/				
0190	アベル 桑名工場							
0200	アベル 桑名支店			/				
0210	藤田製作所 コベツ名	古屋 津支店						
0220	コベツ三重							
0230	アベル 亀山支店		~					
		選択(<u>S</u>) 終了	'(<u>E</u>)	/				
				*				
		検索値を入力、位置	付]
V=変數	1	VS_顧客コード(入力/位置作	t) –		[19]	AF文字	12	
V=変数	2	VS_顧客名(入力/位置付)			[20]	A=文字	50	
								1
その他に	こ検索条件に	こよってテーブルのイン	デッ	クスキーの)変す	夏するた	めの変数	めを設けます
		**インデックス番号(顧客	(a-1)	/頭客名)	**			
V=変数	3	VS_{25 [*] oZ2番号			[58]	N=数f	直 3	

インデックスキーを条件で変更するように設定します。



7.2.2.位置指定の設定

		70							
カラム特性 A=文字	・: 顧客コード	×	Task 30	- 70M0F 頭穿	₹7747°-6				
区分(C) 全体(A)									
,	- 1		テーダビュ	- ロジック フォ	-4				
	FD 頑安っよ		1	ビーメインソース	2	顧客?スタ		()デゥりス:	0
四朝田	TEV_BREFAT		2			**顧客コードを値として返す**			
1月番号	1		3	P=//*5%-b	1	PB 顧客」小	[19]	A=文字	12
項目名	顧客コード		4			***検索値を入力、位置付***			
位置付:最小		/ 2 🚽	5	V=変数	1	VS 顧客コート*(入力/位置付)	[19]	A=文字	12
位置付:最大	/	0	6	V= 弦楽t	2	VS 顧客名(入力/位置付)	[20]	∆=文字	50
範囲:最小		0	, v	1 SKCRA	-		6203	1 21	
範囲:最大		0	6			●●小はシ.加乗号 /丽安元は/丽安。	10 June		
更新形式			0	11-70-20		●●1フ/ ツ/大田 ち (観台コード / 観台- 110 - ひこく コトポーロ	C 44	新二米 基7年	
代入		0	9	YF 缆接X	3	VS_1J71-9X9番号	[58]	NF 安双1但	3
□詳細			10						
た告	12		11	C= カラム	1	> 顧客□-ド	[19]	A=文字	12
型	A=文字		12	C=カラム	2	顧客名	[20]	A=文字	50
Ander Town									
	4944.01								

条件で位置指定を設定します。

位置付:最小 CndRange (VS_インテ^{*}ッスク番号 = 1, VS_顧客コート^{*}(入力/位置付))

顧客名の位置付条件は下記です。

位置付:最小 CndRange (VS_インデゥスク番号 = 2, VS_顧客名(入力/位置付)) 項目レベルにはV=項目を選択します。入力した値が変更されたときに下記のロジックが実行されます。

⊡ ¥=項目	C=変更	D	¥S_顧客コード(入力/位置付)			
項目更新	∀=項目	F	VS_インデゥスク番号	値:	6	1
べい実行	ビュー再表示			[1 /*5%-9]		
	0- *T	-				
⊡ ¥=J\$[⊟	に変更	E	¥8_假各名(人刀/位置竹)			
項目更新	Y=項目	F	VS_インデッスり番号	値:	7	2
へい大実行	ビュー再表示			[1 //°5%-9]		

イベント実行のビュー再表示が実行されますとデータが選択されたキーで並び変わります。

顧客マスタス[・]ームの他に商品マスタス[・]ーム、顧客マスタ照会、商品マスタ照会、受注取引画面参照も同じ 方法で検索位置付を実現しています。

ロジックで下記の設定をします。

8. 他システムからのデータ取込(XML 形式)

受注データは直接入力する場合と他システムから取り込む場合があります。他社からの発注データを自社の受注 データとして受け、システム内に取り込む仕組はビジネスに不可欠になってきています。この取り込みプログラム のテーブル形式はXMLを使っています。取込みのロジック、XMLスキーマの設定、Magic eDeveloperV10のテーブ ルリポジトリの XML の説明とプログラムの説明をします。

8.1. 受注データ取込のロジック



8他システムからのデータ取込(XML 形式)

8.2. XML取込み用のテーブル設定

受注データ取込み用のXMLスキーマを作成し Magic eDeveloper V10のテーブルリポジトリに XMLスキーマ (XSD)を取込みテーブルとして認識させます。

8.3. 受注データ用のXMLスキーマ

8.3.1.受注用XMLスキーマの取込

XML スキーマを Magic eDeveloper V10 のテーブルリポジトリに取込みます。

テーブルリポジトリに取込むと下記のようになります。

受注RootXML	xml¥EDT_soheader.xml	Default XML Database
受注ヘーッダXML	xml¥EDT_soheader.xml	Default XML Database
受注詳細XML	xml¥EDT_soheader.xml	Default XML Database

XMLスキーマは一つのファイルですが、階層が3段階に分かれています。

- 1 Root
- ② 受注ヘッダ
- ③ 受注詳細

下記が受注詳細のテーブルのイメージです。

ビュー インデックス					
. 🕞 🕂 dataroot	#	名前	ŧ≓°∥	型	書式
Event FDT sobeader	1	ノート [®] ID	0	N=数值	12
EDT_sodetail	2	親ID	0	N=数值	12
	3	受注番号	0	A≕文字	10
	4	項目	0	N=数值	N10
	5	行番号	0	N=数值	N10
	6	摘要	0	A=文字	50
	7	商品コード	0	A=文字	20
	8	販売数量	0	N=数值	N10
	9	受注UOM	0	A≕文字	4
	10	単価	0	N=数值	N10
	11	課税区分コード	0	N=数值	N5
	12	経理処理	0	N=数值	N5
	13	消費税金額	0	N=数值	10.2
	14	金額	0	N=数值	10.2
	15	納期日	0	D=日付	YY/MM/DD
	16	出荷数量	0	N=数值	N10
	17	受注残数量	0	N=数值	N10
	18	発注残フラグ	0	A=文字	1

8.3.2.データ取込プログラム



● 取込みプログラムを開いて取込みたいXMLデータを選択します。

● データを一旦メモリーテーブルにとりこみます。取込まれた後、下記の画面が表示されます。

受注疗一知	取达確認可	面参照										Z
受注番号	\$47°	取引日	納品予定E] 顧客コード	顧客名		▲ 😽 顧客	🗐 出荷券	も 🚸 その他			
TM00000005	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0500	N°IL⊐X							
TM00000006	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0760	五十嵐							
TM00000007	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0370	カブキ中国 宇部支店							
TM00000001	I:在庫	07/03/20	07/04/09	0110	エルエスジャパン		郵便番号	5XX-74XX				
TM00000002	I:在庫	07/03/20	07/04/02	0130	エムエス電気		都道府県	岐阜県				
TM00000003	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0160	カナモト 戸田							
TM00000004	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0350	日出 下関支店		住所	恵那郡岩	村町山上XX			_
TM00000008	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0760	五十嵐							_
TM00000009	I:在庫	07/04/08	07/04/09	1970	スベルコ西 高知支店		電話番号	X77-527-	7XX5			
TM00000010	I:在庫	07/04/08	07/04/09	0630	秋田総合リース 神岡支店		7ヵか.#5	2				
							// /// Ш	·				
						•	~					
No. 商品]	-h*	商品名	3		販売数量 単位	単価 課	税区分コート	経理処理	消費税金額	金額	納期日	1
1 01102		720 ×	360dpi インク	ジェット	2 (18)	87,500 1	課税売上分一	1:税抜	3,750	78,750	07/04/09	
2 01101		720 X	360 dpi カラ	-プリンタ	210	12,375 1	課税売上分-	1:税抜	1,238	25,980	07/04/09	
									今時会類	104 738	1	
-							-	-		104,730		
						受注示	~如此还確認朝	誥書(P)	受注データ登録	录(<u>O</u> K) 📔 受注:	产力登録取消	≨(<u>C</u>)

- 画面で取込んだデータのチェックをします。受注データ取込確認報告書で出力してチェックができます。
- チェック後、受注データ登録をクリックします。取消ボタンをクリックすれば登録されません。

9.エクセルエキスポート

受注データをテキスト形式で出力します。フィールドのセパレーションにカンマを使いその形式を CSV 形式とよん でいます。CSV 形式であれば、そのままテキストファイルとして他のシステムで使うことができ、エクセルのファイ ルとして関連付けがされていますので、ファイルをクリックしてオープンしますと、エクセルが自動的に起動してデ ータをエクセル内で開くことができます。

9.1. 出力ファイルプログラムの説明

下記の画面で出力するパスとファイル名と指定します。

I CSV形式エウセル出力	X
ファイル名 C:¥StudioV10¥ED¥TEST.CSV	
ファイル形式の拡張子にはCSVを入力してください。 例:test.csv	<u>東行(QK)</u> 取消(<u>C</u>)

実行をクリックすると下記の範囲指定画面が表示されます。範囲を入力して実行しますと

データが出力され、エクセルが起動しデータがエクセルで参照できます。

📰 受注報告	書			X
受注番号				
ያፈጋ°	~			
取引日				
納品予定日				
顧客コート				
出荷先コード				
顧客発注番号				
出荷経由				
摘要				
担当者コード				
決済条件コート				
		1		

💌 M	icrosoft Excel -	TEST.CSV					
:1	ファイル(E) 編集(E) 表示(⊻) 挿.	入邸 書式(0)	ツール(<u>T</u>) データ(D) ウィンドウ(W)	ヘルプ(出)	
	💕 🚽 🖪 🔒	🖻 🖪 🖓 🛍	👗 🗈 📇 -	I I - C -	$\bigotimes \Sigma - \stackrel{A}{Z} \downarrow \stackrel{Z}{A} \downarrow$. 🛍 😼 100% 🕒 💿 💂 🤅	MS Pゴシック - 11 - I
: 5	SnagIt 📷 Window	-	-				
	D6 🗸	f ∡ 07	/04/02				
	A	В	С	D	E		F
1	受注番号	<u> </u>	取引日	納品予定日	顧客コート	顧客名	
2	S 000000001	在庫取引	07/03/20	07/04/09	110	エルエスジャパン	
3	S 000000001	在庫取引	07/03/20	07/04/09	110	エルエスジャパン	
4	S 000000001	在庫取引	07/03/20	07/04/09	110	エルエスジャパン	
5	S 000000001	在庫取引	07/03/20	07/04/09	110	エルエスジャパン	
6	S 000000002	在庫取引	07/03/20	07/04/02	130	エムエス電気	
7	S 000000002	在庫取引	07/03/20	07/04/02	130	エムエス電気	
8	S00000003	在庫取引	07/04/08	07/04/09	160	カナモト 戸田	
9	S 000000003	在庫取引	07/04/08	07/04/09	160	カナモト 戸田	
10	S 000000003	在庫取引	07/04/08	07/04/09	160	カナモト 戸田	
11	S 000000003	在庫取引	07/04/08	07/04/09	160	カナモト 戸田	

● エクセルを起動するために下記のロジックを使っています。

		\sim					
0	Task 8	D – EXPOG	GSV形式エクセル出力				
F	データビュ	1 - ロジック	フォーム				
	1 2 3	□ E₹ /\ *`)ト ↓ □-	GUI_実行 P=プログラム		**CSV出力 EXPBG_CSV形式I2如出力	[2 /\°5%-9]	
	4	外部口一	الاجבso=0 ال	2	VS_FileName	ንቷለኑ:	No
	5	イベント身	【行 終了				

外部コールでO=OSコマンドで起動するパスとファイル名を指定しています。

10. ボタンメニューの説明

メニュー情報を保持するテーブルは XML 形式のテーブルで構成されています。 ボタン形式のメニューは 3 段階のレベルでボタンを表示できる構造になっています。

10.1.メニュー用XMLスキーマ



Magic eDeveloper V10 のデータリポジトリに取込んだイメージが下記です。

MenuRoot	xml¥Menu.xml	Default XML Database
MenuDisplay	xml¥Menu.xml	Default XML Database

下記のイメージはMenuDisplayから見ています。

ſ	ビュー インデックス					
	· - + Menus	#	名前	ŧ₽°∥	型	「書式
l	Menu	1	ノート [®] ID	0	N=数值	12
l		2	親ID	0	N≕数値	12
l		3	MenuNo	0	N≕数値	N10
l		4	MenuDescription	0	A=文字	30
l		5	ProgramDescription	0	A=文字	30
		6	ProgramNo	0	N=数值	N10
l		7	DisplayLevel	0	N=数值	N10

|--|

 0	REOG_Menu			\mathbf{X}		
火ユン 番号	灶ュ∽項目名	プログラム項目名	プログラム 番号	表示 ベル 📗 🔼		
1	データ初期化	CREBF_データ初期化	5	1		
2	受注入力	CREOG_受注入力	37	ZOMOF_7"11	かうムズーム	
3	受注取引画面参照	INQOG_受注取引画面参照	42	プログラム番号	プログラム名	プログラムID 🔨
4	受注残画面参照	INQOG_受注残画面参照	45	1	メインプログラム	1
5	受注残を非表示	INQOG_受注残非表示	43	2	RETBF_カウンタ値取得	3
6	受注残を表示	INQOG_受注残表示	44	3	MODBG_出荷先更新	8
7	固定情報		0	4	INQOF_出力・プレビュー	34
8	顧客マスク		0	5	CREBF_データ初期化	40
9	顧客7スタ入力	CREOG_顧客マスタ入力	7	6		81
10	顧客73次照会	INQOG_顧客779照会	8	7	CREOG_顧客マスタ入力	69
11	商品マスク		0	8	INQOG_顧客7次別公	68
12	商品羽幼入力	CREOG 商品72%入力	19	9	DELBG_顧客データ削除	70
13	商品双照会	INQOG 商品729照会	20	10		/1
14	決済条件72%		0	19	UNEUG_)大演楽件(水)人/)	70
15	法诸条件720入力	CBEOG 決済条件ZZタ入力	11	12	NGOG_大开来中小风景云	78
16	決済条件72加留会	INDOG 決済条件77,0昭会	12	14		76
17	担当者725		0	15	CREOG 担当者マスタ入力	83
18	担当者775入力	CREOC 相当考775入力	15	16	INQOG 担当者汉奴照会	84
19	相当者77加昭全	UNDOG 担当者770昭会	16	17	DELBG_担当者マス%训除	85
20	理新区公775	THROATTE BURNNER 24	0	18		82 🗸
21	課税区分初入力	CREOG_課税区分初外力	25			選択(<u>S</u>) 終了(E)
	照会(0)	修正(M) 削除(D)	登録(<u>R</u>)	終了(E)		

1. メニュー番号

レコードを追加する毎に新メニュー番号が取得されます。

- メニュー項目名 直接入力です。
- プログラム項目名
 プログラム項目名はプログラム番号からズームしてズームプログラムを表示、選択するとプログラム項目
 名が登録されます。
- プログラム番号
 プログラムをコールするズームプログラムで選択します。
- 5. 表示レベル

表示レベルは3段階にわかれています。

- 1:最初のコラムにボタンを表示します。
- 2:2番目のコラムにボタンを表示します。
- 3:3番目のコラムにボタンを表示します。

10.3.メニュー表

*/9)メニュー(XML)							
データ初期化]						
受注入力]						
受注取引画面参照]						
受注残画面参照]						
受注残を非表示]						
受注残を表示]						
【固定情報】]						
	【顧客マスタ】						
		顧客マスタ入力					
		顧客マスタ照会					
	【商品マスタ】						
		商品マスタ入力					
		商品マスタ照会					
	【決済条件マスタ】						
	▶	決済条件マスタ入力					
		決済条件マスタ照会					
<u>終了(E)</u>							

ボタンにプログラム番号が入っていなければ、タイトル表示になります。

ボタンのコラム表示の条件は下記に記しました。





Magic eDeveloper V10 受注入力デモ MS-SQL マルチユーザ対応版 Copyright © 2007, Magic Software Japan K.K., All rights reserved.

第1版 2007年07月31日

発行 〒151-0053 東京都渋谷区代々木三丁目二十五番地三号
 あいおい損保新宿ビル 14 階
 マジック ソフトウェア・ジャパン (株)